

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|----|-----------------------|---|---|--------------|---|--|
| 基本目標 施策 | 1 | 学ぶ～様々な学びの提供～ | | | | | |
| | 1 | ライフステージに応じた学びの充実 | | | | | |
| | 7 | 遊びの広場、ふれあい遊び、園庭開放 | 平成20年度(久支セ) 平成18年度(栗支セ) 平成24年度(鷺支セ) | 子どもたちが安全に楽しく遊びながら、健全に成長できる場を提供します。 | 子育て支援課 | 【久支セ】 令和6年度4月から9月までの間に127日開所し、遊びの広場・ふれあい遊びの参加者は、延べ2,314人でした。園庭開放は4回実施し、延べ11人が利用しました。 【栗支セ】 令和6年度4月から9月までの間に127日開所し、遊びの広場・ふれあい遊びの参加者は、延べ3,397人でした。園庭開放は10月と11月の各月1回ずつ実施する予定です。 【鷺支セ】令和6年度4月から9月までは126日開所し、遊びの広場・ふれあい遊び参加者は、延べ4,816人でした。園庭開放は毎日実施し(雨天・熱中症警戒アラート発表時を除く)、延べ1,572人が利用しました。 | 【久支セ】 利用しやすい園庭開放の実施日程、時間帯の見直しを検討します。 【栗支セ】 熱中症警戒情報等の発令により、園庭利用の期間が限られるため、実施日程や時間帯の見直しを検討します。 【鷺支セ】 幅広く利用して頂ける環境整備を検討します。 |
| | 8 | 市長と子どもたちとのオンラインミーティング | 令和4年度 | 市政への理解を深めてもらうとともに、夢のある幅広い子どもの意見や要望を市政に反映させるため、市長との意見交換を実施します。 | シティセールス課 | 小学校1校、中学校3校の合計4校で実施しました。(栗橋小学校、栗橋西中学校、鷺宮東中学校、久喜東中学校) 各学校4～5名の児童・生徒が、市長と意見交換を行いました。 | 将来を担う子どもたちからの質問・意見等を市政運営の参考とするため、各担当課と共有するとともに、市ホームページに掲載します。 |
| | 9 | ローズバーグ市との国際交流事業 | 昭和62年度 | 市内中学生のローズバーグ市への派遣及びローズバーグ市の中学生等の受入による国際交流活動を実施します。 | 市民生活課 指導課 | 令和6年度は、7月22日から8月1日の11日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市へ久喜市の高校生1人、中学生13人、引率者4人を派遣しました。 久喜市の高校生及び中学生は、ローズバーグ市内の施設見学や、キャンプ、海岸遊び等のアクティビティ等をローズバーグ市の生徒と一緒にいき、交流を深めることができました。 また、体験活動を通し、アメリカの文化や習慣等について理解を深めるとともに、英語環境に親しみ、語学力の向上を図ることができました。 | 令和6年度の派遣では、ローズバーグ市側の受入れ家庭数が予定より少なく、予定していた20名の派遣ができなかったため、ローズバーグ市の担当者より綿密に調整していく必要があります。 令和7年度の受入事業に際しては、物価等が高騰していることから、体験を行う際に必要な予算上の課題が考えられます。また、令和5年度以前の受入時期が夏季休暇前であることが多く、両市の生徒が共に過ごせる時間が短かったため、令和7年度の受入時期について検討する必要があります。 |
| | 10 | 子ども自然観察会 | 平成9年度(推定) | 生態園と施設を活用し、昆虫・植物などの自然の大切さを学びます。 | 環境課 | 令和6年度は10月12日(土)に埼玉県環境科学国際センター(加須市)の生態園で観察会を実施する予定です。 | 予算の制約がある中、今後も継続して観察会を実施するため、国・県の施設の活用や、これまでに捉われない観察会の実施方法を模索していく必要があります。 |
| | 11 | 青少年健全育成事業 | 平成23年度(推定) | 各青少年健全育成活動団体が主催する事業を通じて、青少年健全育成の推進を図ります。 | こども育成課 | 青少年育成団体(8団体)に対し、活動費補助金を交付しました。 また、各地区における青少年防犯パトロール及び啓発活動に参加しました。 | 団体に対し、従来の事業にこだわらない新しい形の事業の提案等について検討する必要があります。 |
| | 12 | 児童館の催し・イベントの拡充 | 平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館) | 木工作や季節の折り紙、電気教室等、子どもたちが楽しめるイベントを開催します。 | こども育成課 | 【児童センター】 令和6年度は小学生以上向けに54事業を企画し、9月末までに28事業を開催しました。小学生以上の参加者は延べ367人でした。 【鷺宮児童館】 令和6年度は小学生以上向けに11事業を企画し、9月末までに8事業を開催しました。小学生以上の参加者は延べ74人でした。 | 参加者の少ない事業があるため、魅力的な企画や、事業の効果的な周知方法を考えていく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|----|------------------------------------|--------|--|---------|---|--|
| 基本目標 施策 | 1 | 学ぶ～様々な学びの提供～ 1 ライフステージに応じた学びの充実 | | | | | |
| | 19 | 子ども大学くき | 平成24年度 | 高等教育機関、久喜青年会議所と連携を図り、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、定員50人に対して36人の申し込みがあり、次のとおり実施予定です。 参加者数36人 (内訳 4年生:10人 5年生:16人 6年生:10人) ・1日目 日程:8月25日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「入学式」「みんなで楽しもう!なんちゃってポッチャ!」 ・2日目 日程:9月15日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「子どもの権利ってなに?」「われらHIU(エイチ アイ ユー)探検隊!」 ・3日目 日程:9月22日(日) 会場:鷲宮行政センター5階 生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「身近にある素材で違う世界を見てみよう!」 ・4日目 日程:10月5日(土) 予定 会場:鷲宮行政センター5階 生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「わが家のマイタイムラインを作ろう!!」「修了式」 | 令和5年度までは、学校を通じてチラシを対象学年に配布しておりましたが、SDGsの観点から、令和6年度は学習者用端末を通じて募集案内を配信しました。そのほかに広報紙、久喜市公式SNSでの周知を行いました。そのほか、昨年度よりも応募人数が減少したことから、学習者用端末を用いた周知方法の工夫を検討します。 |
| | 20 | 青少年教育の充実 | 令和5年度 | 生涯学習施設を活用した青少年教育について検討し、充実します。 | 生涯学習課 | 令和6年度に二十歳を迎える方で構成される「二十歳の成人式実行委員会」を生涯学習施設で随時行う予定です。 | 今後、さらに幅広く青少年教育に関する学びの提供をしていけるよう、教育委員会内で検討していく必要があります。 |
| | 21 | 子ども歴史広場 | 平成15年度 | 子どもたちが行事や昔の遊びに接する機会を提供します。 | 郷土資料館 | 令和6年度は、次のとおり実施しました。 第1回:令和6年7月24日(水)実施「懐かしいおもちゃと飾りづくり」(参加人数:15人) 第2回:令和6年8月7日(水)実施「昔の道具体験」(参加人数:18人) 第3回:令和6年8月21日(水)実施「勾玉づくり」(参加人数:36人) | より多くの子どもたちに興味をもって参加してもらえるよう、郷土資料館ボランティアと調整しながら、今後も開催日や開催内容を検討していく必要があります。 |
| | 22 | 発達障がい児等総合支援事業 | 令和2年度 | 発達障がいのある子を育てている保護者同士が集うペアレントメンター事業や発達障がいを考える講演会を開催します。 | 障がい者福祉課 | 発達障がい児の保護者や支援者等が発達障がいの特性を理解し、必要な知識や適切な対応を考える機会及び保護者間の交流の場を提供します。 ・発達障がいを考える講演会 令和6年6月1日(土)実施 58名参加 ・ペアレントメンター事業 令和6年10月4日(金)、18日(金)、25日(水)実施予定 | ひとりでも多くの方に発達障がいを知っていただくため、事業を積極的に周知していくことを継続します。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------------|----|--------------------------------------|----------------|---|-------|---|---|
| | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 1 ライフステージに応じた学びの充実 | | | | | |
| 成人期における 学びの充実 | 23 | 二十歳の成人式事業 | 平成31年度(推定) | 二十歳の門出を祝い励ますとともに、大人としての自覚を支援します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、令和7年1月12日(日)に、4地区3会場 で実施する予定です。 会場は、久喜・鷲宮地区は久喜総合文化会館、菖蒲 地区は菖蒲文化会館(アミーゴ)、栗橋地区は栗橋文 化会館(イリス)です。 | 式典終了後に、運営に関わった職員からアンケートを 実施しています。 令和6年1月開催時の反省点(例:会場の案内表示の 設置場所の検討や係の適正な人員配置など)を改善 できるよう、適宜見直して、準備していきます。 |
| | 24 | 市民大学(まなびすとカレッジ)・大学院 | 平成7年度 | 市民の生涯学習やボランティア 活動への理解を深め、地域コ ミュニティづくりやまちづくりの担 い手及び指導者・リーダーとな る人材の育成を図ります。 | 生涯学習課 | 令和6年度は4月6日(土)に入学式・始業式を実施しま した。 市民大学では、1年生31講座、2年生21講座、また講 座以外の特別活動を予定どおり実施しています。大 学院では月に1回のゼミを実施しています。学生の講 座への出席率は、1年生91.5%、2年生86.5%、大学院 生100%でした。 | 学生へのアンケートを踏まえ、より充実した講座にな るよう検討していきます。 |
| | 25 | 子育て講座 | 平成28年度(推定) | 小学校入学を控えた子どもを持つ 保護者が抱えている不安や 悩みなどを解消するために、保 護者同士の交流を支援します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、10月に市内全小学校で、埼玉県家庭 教育アドバイザーを講師として実施する予定です。 | 各家庭教育アドバイザーの資質の向上が課題です。 今後の対策として、家庭教育アドバイザーの研修を実 施します。 |
| | 26 | 家庭教育学級 | 平成27年度(推定) | 子育ての悩みや親子の関わり 方等について保護者同士で学 ぶ機会を支援します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、17団体が実施する予定です。 各団体が様々な事業を計画しており、今後補助金交 付等の手続きを進めていきます。 | 補助金交付まで、複数回書類のやり取りをするため、 相手方が余裕をもって回答できるようスケジュールを 組む必要があります。 また、書類の書き方等、明快に示す必要があります。 |
| | 27 | 埼玉県家庭教育アドバイ ザー、ネットアドバイザーの活 用 | 令和5年度 | 久喜市在住の埼玉県家庭教育 アドバイザー、ネットアドバイ ザーに協力いただき、保護者向 けに、子育てやインターネット トラブルに関する悩み等の学びの 機会を提供します。 | 生涯学習課 | 令和6年5月11日(土)に、埼玉県家庭教育アドバイ ザー・ネットアドバイザーが所属する久喜市家庭教育 支援チーム「ほっとほーむ」により、「青空ママパパ交 流会」を実施し、子育てに関する情報交換や相談会 を行い、家庭教育を支援しました。(参加者 大人45 名、子ども63名、合計108名) 令和6年8月3日(土)に、埼玉県家庭教育アドバイ ザー・ネットアドバイザーが所属する久喜市家庭教育 支援チーム「ほっとほーむ」により、「子育てひろば」を 実施し、子育てに関する情報交換や相談会を行い、 家庭教育を支援しました。(参加者 大人13名、子ども 23名、合計36名) | 参加者数を増やすことが課題です。今後の対策とし て、広報くさやSNS発信の充実、各公共施設へのチ ラシ配架に努めます。 |
| | 28 | 鷲宮催馬楽神楽伝承教室 | 平成15年 度 | 鷲宮催馬楽神楽の後継者を育 成するため、基礎から学べる伝 承教室を開催します。 | 郷土資料館 | 令和6年度は、定員20人とし、9月から10月にかけて全 10回で実施します。 鷲宮催馬楽神楽保存会を講師としてお迎えし、第1回 から第9回まで郷土資料館視聴覚ホールにて神楽の 練習を行います。令和6年9月30日現在3回実施しま した。第10回は鷲宮文化祭でその練習成果を発表しま す。 | 国指定重要無形民俗文化財鷲宮催馬楽神楽の後継 者を大切に育てていくため、同神楽保存会と調整しな がら、受講生が長く取り組んでもらえるような教室に していく必要があります。 |
| | 29 | 古文書学習会 | 平成15年 度 | 郷土に関する古文書の解説を 通じて、郷土の歴史を再認識す る学習会を開催します。 | 郷土資料館 | 令和6年度は、定員36人とし、5月から12月にかけて全 11回で実施します。令和6年9月30日現在6回実施しま した。 テキストは主に江戸時代の古文書(館蔵資料)を使用 しています。 | 古文書を学ぶ機会をより多くの方に提供するため、講 師と調整しながら、古文書の習熟度に応じた学習内 容を検討していく必要があります。 |
| | 30 | 高齢者の職業能力開発と活 動支援 | 平成18年 度(推定) | シルバー人材センターとの連携 により、職業能力開発による高 齢者の就業援助と、高齢者の地 域活動への参画支援をします。 | 商工観光課 | 久喜市シルバー人材センターに加入している高齢者 の就業が図られるように取り組みました。 | 久喜市シルバー人材センターへ発注される業務は、 除草や清掃等が多く、体力的な理由等により、就業に つながらないケースが発生しています。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------------|----|------------------|-----------|--|--------|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 高齢期における 学びの充実 | 31 | はつらつ運動教室 | 平成18年度 | 高齢者の心身機能の維持向上を図るため、運動の機会を提供します。 | 高齢者福祉課 | はつらつ運動教室は、高齢者の心身機能の維持向上や要介護状態への進行の予防を目的に、はつらつリーダーにより運営しています。 令和6年度は、39会場ではつらつ運動教室を実施し、高齢者の健康の保持増進を図っています。 | はつらつ運動教室をより多くの方に参加していただくために新規会場を増やす必要があります。 |
| | 32 | 高齢者のためのいきいきクッキング | 平成21年度 | 介護予防のための栄養改善に関する食べ方や調理法の修得を目指します。 | 高齢者福祉課 | 令和5年度で事業終了 | |
| | 33 | アクティブシニア応援サイトの充実 | 令和元年度(推定) | 久喜市ホームページ内に、シニアの方に向けて役立つ情報をお届けします。 | 高齢者福祉課 | いきいきデイサービス、久喜市はつらつ運動教室について市ホームページに掲載し、サイトを通じて、アクティブシニアの皆様に役立つ情報を提供しています。 | ボランティア募集の情報は、ケアプロnaviにも掲載をしているため、周知方法を検討する必要があります。 |
| | 34 | 高齢者大学(スマイルキャンパス) | 昭和54年度 | 実生活に即した教養の向上を図り、趣味活動や社会参加による生きがいを充実させるための講座を充実します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は4月10日(水)に入学式・始業式を実施しました。令和6年9月30日現在、学生数は1年生57名、2年生44名、3年生37名、4年生25名です。 講座や学校行事は予定どおり実施しています。 9月末までの講座出席率は、1年生85.7%、2年生76.1%、3年生84.5%、4年生87.7%と高い傾向にあり、意欲を感じることができました。 また、多くの学生が生涯学習施設「まなびすポット」を使用しています。 | 入学者数が減少傾向にあるため、市民への周知方法を検討し、学生数の増加につなげていく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援 | | | | | |
|------------------|----|--------------------------------|---|---|---------------------------------|---|--|
| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 人権を尊重した 教育の推進 | 35 | 人権啓発事業「人間尊重・平和の日」 | 令和6年度 | 様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るため、市内4地区で人権啓発事業を開催します。 | 人権推進課 各行政センター総務・人権係 生涯学習課 | 市内4地区で開催していた「人権のつどい」の開催方法や内容を見直し、令和6年度から、「人間尊重・平和の日」として統合しました。 令和6年11月16日(土)に久喜総合文化会館において、「人間尊重・平和の日」を開催予定です。 | 開催方法や内容を見直したため、関係団体や参加団体・出展団体への周知や調整等が課題となりますので、実行委員会において意思統一を図り、団体と連携を密にして準備を進めていきます。 |
| | 36 | 広報啓発活動や講演会 | 広報:平成21年度(推定) 啓発活動:(栗橋)平成24年度(推定) (鷺宮)平成7年度(推定) | 広報紙に「人権それは愛」の掲載や、啓発物品の配布、人権啓発講演会を開催します。 | 人権推進課 各行政センター総務・人権係 生涯学習課 | 広報くきにおいて、毎月人権に関する様々な情報を記載しています。 令和6年度から、久喜地区、菖蒲地区の啓発活動を加え、市内4地区で啓発活動を実施予定です。 久喜地区:令和6年10月25日(金)久喜駅(予定) 菖蒲地区:令和6年11月28日(木)モラージュ菖蒲(予定) 栗橋地区:令和6年12月4日(水)栗橋駅(予定) 鷺宮地区:令和7年1月29日(水)アリオ鷺宮(予定) | これまでの活動を見直し、より効果的な啓発が行えるようにすることが、今後の課題です。令和6年度から啓発活動の内容を見直しましたが、引き続き啓発活動の機会増やす等、検討していく必要があります。 |
| | 37 | 社会を明るくする運動 | 平成23年度(推定) | 犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全で安心な地域社会を築こうとする法務省提唱の運動を推進します。 | 社会福祉課 | 令和5年度は、構成団体7団体でしたが、令和6年度から構成団体が14団体に増加しました。7月24日(水)に講演会及び街頭啓発を実施しました。講演会の参加者は134名でした。街頭啓発は、久喜駅及びイトーヨーカドー久喜店にてパンフレットと啓発品を配布し、周知を図りました。 また、7月の強化月間中は、久喜駅東口及び西口に横断幕を設置、市庁舎へ懸垂幕を掲出しました。 | 社会を明るくする運動があまり知られていないため、更に周知をする必要があります。 |
| | 38 | 人権教育推進事業(しょうぶ会館でのふれあい教室等) | 平成23年度 | 学習活動をとおして、支えあう仲間づくりを進め、好ましい人間関係を育てるとともに、人と人の交流の中で人権意識の高揚を図ります。 | 生涯学習課 | 児童に配布されているタブレットを活用して募集を行い、学習会の他、工作や料理など様々な教室を実施しております。 | 学習会への参加者が少ないため、参加を増やすための検討が必要です。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|----|--------------------------------|------------|---|-------|--|---|
| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援 | | | | | |
| | 39 | PTA人権教育研修会 | 平成23年度 | 様々な人権問題を解消し、差別のない明るい地域社会を実現するための研修会等を充実します。 | 生涯学習課 | PTA人権教育研修会を2回実施しました。 第1回 日時:6月26日(水)[実施] 会場:栗橋文化会館 講師:星野 ルネ(ほしの るね) テーマ:アフリカ少年が日本で育った結果 参加者数:77人 第2回 日時:8月20日(火)[実施] 会場:久喜総合文化会館 講師:宗片 恵美子(むなかた えみこ) テーマ:今だからできること～女性の人権と防災を考える～ 参加者数:93人 第3回 日時:11月18日(月)[予定] 会場:菖蒲文化会館 講師:渡辺 哲雄(わたなべ てつお) テーマ:認知症になった波平～高齢者の人権について考える～ 第4回 日時:1月28日(火)[予定] 会場:鷺宮行政センター会議室 講師:阿部 真紀(あべ まき) テーマ:子どもの自己肯定感～できた・できて る・きつとできる～ | 主にPTAを対象とした研修会であることから、様々な人権問題のうち、特にPTAの方にとって関心の高い人権問題・課題を選定し、人権意識の向上や人権問題に対する正しい理解と認識を深められるよう、継続して実施していく必要があります。 なお、より多くの方に研修会に参加していただくために、PTAをはじめ、広く市民に向けて、広報きやホームページ、SNSなどを用いて開催の周知を図っていきます。 |
| | 40 | 社会人権教育指導者養成講座 | 平成23年度 | 企業・事業者を対象に人権教育指導者の養成につながる講座を実施します。 | 生涯学習課 | 社会人権教育指導者養成講座を令和7年2月3日(月)に開催予定です。 会場:久喜総合文化会館 講師:渡部 卓 テーマ:未定 | 企業・事業者等から参加していただいた多くの方に、差別意識の解消や人権問題に対する正しい理解と認識を深めるとともに、企業・事業者が自らの事業所内で人権教育に取り組んでいけるよう、毎年継続して実施していく必要があります。 |
| | 41 | 教育集会所事業 | 平成23年度(推定) | 地域住民の人権感覚・人権意識の高揚、地域住民相互の交流を図ります。 | 生涯学習課 | 各種教室・講座等について実施しました。 参加者数は559人でした。 今後も、各種教室・講座等を実施していく予定です。 | 各種教室・講座、交流事業を実施し、人権意識の高揚と地域住民の交流を図っていく必要があります。 今般、内下集会所が野久喜集会所に統合されたことから、地域間の連携を図るとともに、地域住民及び参加者等の意見を確認しながら、参加者の増加につながるよう事業の充実を図っていきます。 |
| | 42 | 久喜市の社会人権教育、人権啓発冊子発行 | 平成23年度 | 冊子を発行することにより、人権感覚・人権意識の高揚に努めます。 | 生涯学習課 | 令和6年度事業の事業内容を掲載するため、令和6年度末に冊子を発行する予定です。 | 教育集会所の各種教室・講座等の参加者や小・中学校へ冊子を配布し、人権意識の高揚を図っておりますが、さらに冊子の効果的な活用方法について、検討していく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援 | | | | | |
|------------|----|--------------------------------|------------|---|------------|--|--|
| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 障がい者の学びの推進 | 43 | フレンドシップ学級事業 | 平成13年度 | 交流会、創作活動、レクリエーション等の事業を実施します。 | 障がい者福祉課 | 4月21日に令和6年度の総会を開催し、今年度を実施したい活動を決定しました。基本的に月1回の開催ではありますが、体調面を考慮して夏季と冬季は中止とした結果、合計7回の活動となりました。現時点におきまして、5、6、9月の3回の活動を実施しております。 | 参加者が減少傾向にあることから、事業内容や実施の回数等の見直しについて検討を行う必要があります。 |
| | 44 | 障がい者パソコン講座 | 平成16年度(推定) | 視覚障がい者・上肢機能障がい者を対象とした、パソコンを使つての基本的な技能を習得します。 | 障がい者福祉課 | 広報くき9月号にて受講者募集を行い、10月～11月にかけて講座を実施する予定です。 | 昨年度は受講希望者がいなかったことから、事業内容の見直しについて検討を行う必要があります。 |
| | 45 | 生活支援及び障がいに応じた作業支援 | 平成18年度 | 在宅の障がい者に、必要な自立訓練、創作・生産活動、社会との交流促進の場を提供します。 | 障がい者福祉課 | 日々の活動を通して、自立訓練や社会との交流の経験を積み、利用者の状況に応じて活動参加を促すことで、意欲の向上に繋がっています。 | なし |
| | 46 | 地域福祉推進のためのワークショップ | 平成19年度 | 地域福祉推進のためのワークショップを実施します。 | 久喜市社会福祉協議会 | 令和6年度の実施はありません。 | |
| | 47 | ふれあいスポレク・フェスタ | 平成22年度 | 障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ポッチャ等のイベントを実施します。 | スポーツ振興課 | 日時:令和6年11月予定 会場:特別支援学校(予定) 概要:若い世代にもスポーツの楽しさを伝えるために、訪問型スポーツ体験会を開催します。 | 開催方法を見直し、訪問型スポーツ体験会にすることで、障がいのある方がスポーツに触れる機会を増やします。 |
| | 48 | ひとと人のつどい | 平成16年度 | 男女共同参画の推進を図るため、市民団体と協働で啓発イベントを開催します。 | 人権推進課 | 前年度のアンケート意見により、令和6年度から事業名を「男(ひと)と女(ひと)のつどい」から「ひとと人のつどい」へ変更し開催しました。 実施日:令和6年7月6日(土) 会場:久喜中央コミュニティセンター 参加者:274名 主催:久喜市・女(ひと)と男(ひと)いきいきネットワーク久喜 内容: ・記念講演:高橋幸子氏「自分を知り、人との違いを認め合う。選択肢を知り、つかみ取る!～知りたい!包括的性教育とHPVワクチン～」 ・ステージ発表、活動展示・作品展示、喫茶・物品販売コーナー、人権相談・女性相談コーナー、ユースクリニック、ワークショップ等 記念講演、男女共同参画に関する作品展示や市内で活躍する女性団体の活動展示等を通して、参加者への意識向上や男女共同参画の推進を図りました。 | 昨年度から参加者の減少がみられたため、周知方法(早期のチラシの作成により周知期間を確保する等)を検討します。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援 | | | | | |
|-----------------|----|--------------------------------|--------|--|-------|--|--|
| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 性別や国籍を問わない学びの推進 | 49 | いきいき女性議会 | 平成13年度 | 行政や議会に対する女性の参画意識を高めるため、女性の意見や要望等を市政に反映させる機会として女性議会を開催します。 | 人権推進課 | 隔年開催のため令和7年度の開催について関係各所と調整を進めていきます。 | 全体の効率化を図るため、参加者と議会との調整方法について、検討を進めていきます。 |
| | 50 | 男女共同参画1日体験学習ツアー | 平成22年度 | 男女共同参画に関する理解や認識を深められるよう、市民を対象とした体験学習や施設見学を実施します。 | 人権推進課 | 令和6年度は、次のとおり実施しました。 実施日:令和6年6月12日(水) 参加者:29名 見学先:洪沢栄一記念館、埼玉県防災学習センター 移動時に男女共同参画ミニ講座を実施し、見学先にて女性の社会進出に寄与した人物の功績や男女共同の防災について学ぶ機会の提供ができました。 | 引き続き市民への男女共同参画への意識啓発が出来るような見学先を検討します。 |
| | 51 | 外国籍市民のための日本語教室 | 平成14年度 | 15歳以上の外国籍市民の方を対象に、日本語力の基礎を身に付ける教室(初級)と、仕事に関する場面での日本語を学ぶ教室(中級)を開催します。 | 市民生活課 | 令和6年9月14日から11月16日までの各土曜日(全10回)、久喜中央コミュニティセンターにて日本語教室を開催します。 広報くき8月号等にて募集した受講者を、日本語のレベルによって初級と中級に分け、日本での生活におけるコミュニケーション能力の向上を図ります。 | 年々増加する外国人市民の幅広いニーズに対応するため、令和6年度をもって本事業を廃止し、市内各日本語ボランティアへの支援及び外国人市民相談窓口の設置等を実施する予定です。 |
| | 52 | 久喜市で生活する外国人のためのくらしのガイドブック | 令和3年度 | 久喜市で生活するために必要なことがやさしい日本語と英語で書いてあるガイドブックを配布します。 | 市民生活課 | 令和4年3月に発行した「久喜市で生活する外国人のためのくらしのガイドブック(やさしい日本語版・英語版)」については、情報の削減、要点の整理等内容の見直しを図っております。 | 市民より、「情報量が多すぎる」、「要点をまとめたものがあると便利」等の声をいただいたことから、より簡潔かつわかりやすい内容を目指す必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実 | | | | | |
|--------------|----|--|------------|---|---------------|---|--|
| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 「地域を知る」学びの推進 | 53 | 本多静六記念館 | 平成26年度 | 本多静六博士の直筆の資料や遺品等の貴重な資料、博士が手がけた全国各地の公園や観光地のポスターを常設展示します。 | 菖蒲行政センター文化振興課 | <p>【文化振興課】</p> <p>令和6年度は、本多静六記念館で、次のとおり実施しました。これにより、教職員初任者と小学生に、本多静六博士の業績を学んでいただくことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体見学 実施日程:5月16日(木) 内容:三箇小学校の見学(27人) ・団体見学 実施日程:7月3日(水) 内容:日中文化交流会(35名) ・団体見学 実施日程:7月31日(水) 内容:教職員初任者研修(25名) | 本多静六博士の事績を子どもたちに分かりやすく学んでいただくため、小学校等からの要請に基づき、同館における学芸員による解説を引き続き実施していく必要があります。 |
| | 54 | 市民大学公開講座 | 平成7年度(推定) | 久喜市の歴史や自然環境に特化した公開講座を実施します。 | 生涯学習課 | <p>令和6年9月30日現在、次のとおり公開講座を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月20日(土)「鷲宮神社と催馬楽神楽」市民参加者:7名 ・5月18日(土)「歴史探訪『地域史に親しむ』」市民参加者:13名 ・6月15日(土)「久喜の自然と風土」市民参加者:16名 ・7月6日(土)「久喜の教育の源流を知る①『遷善館と幸魂教舎』」市民参加者:8名 ・7月20日(土)「久喜の教育の源流を知る②『明倫館・久喜高女』」市民参加者:8名 ・7月27日(土)「本多静六博士と洪沢栄一」市民参加者:27名 ・8月24日(土)「地元栗橋から見た利根川東遷」市民参加者:18名 ・9月7日(土)「宇宙開発最前線」市民参加者:5名 | 市民大学の周知、そして一般市民の生涯学習の提供という形で、公開講座を今後も続けていきます。また、内容に関しても、学生の意見を取り入れ、再編していく必要があります。 |
| | 55 | コミュニティセンターまつり | 平成22年度(推定) | コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。 | 生涯学習課 | <p>令和6年9月30日時点では1地区で実施をしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清久地区:9/28-9/29(清久コミュニティセンター)約720人参加 <p>今後7地区で開催予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜中央地区:12/6-12/8(久喜中央コミュニティセンター) ・江面地区:11/30-12/1(南コミュニティセンター、江面小学校) ・久喜東地区:3/15-3/16(久喜東コミュニティセンター) ・青葉地区:2/1-2/2(青葉コミュニティセンター) ・菖蒲地区:2/15-2/16(森下コミュニティセンター) ・栗橋地区:2/15-2/16(栗橋中央コミュニティセンター) ・鷲宮地区:2/8-2/9(鷲宮中央コミュニティセンター) <p>演技発表を行っている地区のまつりについては、昨年度同様に実施を予定しています。</p> | 新規登録団体の情報を公民館事業推進室では所有していないため、公民館まつりの周知を新規登録団体に対してどのように行うか検討する必要があります。また、コミュニティセンター化に伴い個人の利用も可能となったため個人利用者の応募を認めるかについても検討の必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|----|-------------------------|--------|---|----------------|--|---|
| 基本目標 施策 | 1 | 学ぶ～様々な学びの提供～ | | | | | |
| | 3 | 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実 | | | | | |
| | 56 | 図書館自主事業の充実 | 令和元年度 | 市民の学習活動・課題解決を支援するために、利用者のニーズを反映した図書館自主事業を提供します。 | 生涯学習課 | 図書館4館で、子ども、大人、親子と各世代別に事業を実施し図書館の利用促進を図ります。 「第4回久喜市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、調べ学習での活用を促進する事業を行います。7月に、中学生へ募集チラシを配布しました。 | 市民の要望に沿った事業を実施し、事業参加者数の増加に努める必要があります。 |
| | 57 | 生涯学習出前講座の充実 | 平成10年度 | 多彩な生涯学習機会を提供し、内容を充実します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、49件の申請がありました。49件のうち、18種類の講座メニューが選択されています。また、49件のうち防災に関する講座が20件を占めており、市民の防災に対する関心が高いと考えられます。 | 生涯学習出前講座を申請するためには、受講を希望する団体が講座担当課と日程、講師派遣希望場所、講座内容等について事前に調整する必要がありますが、調整を行わずに生涯学習課に申請された事例が複数ありました。講座担当課の協力により、講師の派遣が可能であることから、事前の調整が必要であることを、HPなどで周知していきます。 |
| | 58 | 久喜歴史だより | 平成25年度 | 広報くきに毎月テーマを変えて「久喜歴史だより」を掲載します。 | 文化振興課 郷土資料館 | 令和6年度は、以下の記事を掲載しました。また、9月号までの記事を、ホームページに掲載し、検索されやすくしました。これにより、市民等に、本市の歴史を学んでいただくことができました。 ・4月号「第149回 鷺宮催馬楽が魅せる「狐」の舞」 ・5月号「第150回 清久村高木家が出版した文芸誌『田園』と石川啄木」 ・6月号「第151回 女流歌人濱梨花枝と歴史探偵半藤一利」 ・7月号 紙面の都合により休載 ・8月号「第152回 本多静六と北里柴三郎」 ・9月号「第153回 久喜市の和算の文化を伝える大崎神社の算額」 | 本市の歴史を市民にわかりやすく紹介していくとともに、最新の研究等の情報収集に努めていく必要があります。 |
| | 59 | 特別展・企画展の実施 | 平成12年度 | 郷土資料館においてテーマを設けた展示を実施し、郷土の歴史と文化を再発見する機会を提供します。 | 郷土資料館 | 令和6年度は、常設展示室における常設展示のほか、令和6年9月30日現在展示室2や展示ホールを活用した収蔵品展を実施しました。 ・展示室2 収蔵品展「ちよっとむかしの道具たち」(令和6年4月2日(火)～9月1日(日))127日間実施来館者数:2,944人 ・展示ホール スポット展「一風変わった道具展」(令和6年8月1日(木)～9月16日(月))、40日間実施 | 更なる郷土学習の向上のため、展示室や展示ホールを活用しながら、より多くの館蔵資料等を今後も積極的に公開していく必要があります。 |
| | 60 | 鷺宮催馬楽神楽伝承教室※再掲(連番No.28) | 平成15年度 | 鷺宮催馬楽神楽の後継者を育成するため、基礎から学べる伝承教室を開催します。 | 郷土資料館 | 令和6年度は、定員20人とし、9月から10月にかけて全10回で実施します。 鷺宮催馬楽神楽保存会を講師としてお迎えし、第1回から第9回まで郷土資料館視聴覚ホールにて神楽の練習を行います。令和6年9月30日現在3回実施しました。第10回は鷺宮文化祭でその練習成果を発表します。 | 古文書を学ぶ機会をより多くの方に提供するため、講師と調整しながら、古文書の習熟度に応じた学習内容を検討していく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|-------------|----|--|------------|---|----------|--|---|
| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実 | | | | | |
| 「命を守る」学びの推進 | 61 | 交通安全の街頭啓発活動 | 平成26年度(推定) | 交通安全意識の高揚のために普及啓発活動を実施します。 | 交通住宅課 | <p>令和6年春の全国交通安全運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜地区:4月12日 イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:4月9日 モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:4月9日 マミーマート栗橋店 ・鷲宮地区:4月11日 アリオ鷲宮 <p>令和6年夏の交通事故防止運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜地区:7月16日 イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:7月23日 モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:7月18日 栗橋駅周辺 ・鷲宮地区:7月24日 アリオ鷲宮 <p>令和6年秋の全国交通安全運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜地区:9月27日 イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:9月25日 モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:9月25日 ベイシア栗橋店 ・鷲宮地区:9月25日 アリオ鷲宮 | 予算の制約がある中、継続して事業を実施するため、啓発品の個数等を見直す必要があります。また、交通指導員や交通安全関係団体に対し、早めの周知に務めることで、協力を求めています。 |
| | 62 | 総合防災訓練 | 平成20年度(推定) | 災害時、防災活動に対する意識の高揚、啓発を行います。 | 危機管理課 | 令和6年9月7日(土)に、4地区5会場で実施しました。会場は毎日興業アリーナ久喜、久喜地区は本町小学校、菖蒲地区は小林小学校、栗橋地区は栗橋南小学校、鷲宮地区は東鷲宮小学校で実施しました。 | アンケート結果等を踏まえ、次年度以降、より満足度の高い訓練となるよう努めます。 |
| | 63 | 普通救命講習 | 平成25年度 | 心肺蘇生法やAEDの使用方法に関する講習を実施します。 | 埼玉東部消防組合 | 埼玉東部消防組合普通救命講習を実施しました。(久喜市内で実施した回数、参加人員) <ul style="list-style-type: none"> ・普通救命講習Ⅰ(主に成人が対象) 38回 318人 ・普通救命講習(WEBⅠ) 5回 85人 ・普通救命講習(WEBⅢ) 4回 37人 ・普通救命講習Ⅲ(主に小児・乳児・新生児が対象) 8回 84人 | WEB講習を必須とし、時間を短縮し受講回数及び受講者数の増加に務める必要があります。 |
| | 64 | ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動 | 平成12年度(推定) | 環境意識の高揚と地域の環境美化意識の促進に努めます。 | 環境課 | 令和6年度は5月18日(土)から6月2日(日)までをゴミゼロ週間と位置づけ実施しました。市全体で20,860名が参加しました。 | 予算の制約がある中、継続して事業を実施する為、必要経費の削減等を検討する必要があります。 |
| | 65 | 廃食油リサイクル学習会 | 平成14年度(推定) | リサイクル促進事業の一つとして、親子で参加できるせっけん作りの学習会を実施します。 | 環境課 | 令和6年度は7月28日(日)に、しみん農園久喜(緑風館)で実施しました。大人9名、子ども10名の合計19名が参加しました。 | 参加者の興味を引くイベントとすること及び講師の高齢化による今後の事業継続が課題です。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------------|----|----------------------|------------|---|-------|---|--|
| 基本目標 施策 | 1 | 学ぶ～様々な学びの提供～ | | | | | |
| | 3 | 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実 | | | | | |
| 「環境問題」に関する学びの推進 | 66 | ノーカーデー | 平成12年度(推定) | 環境への影響を配慮し、自家用車の使用をできるだけ自粛するノーカーデーを推進します。 | 環境課 | 令和6年度についても、引き続き、市の取り組みとしてノーカーデーを推進しています。また、久喜市環境推進協議会の活動においても令和6年度重点取組事項として掲げ、それぞれの役割の中で実施しています。 | ノーカーデーに限らず、低公害車やEV自動車の導入等、温室効果ガス削減のために様々な角度で取り組みます。 |
| | 67 | 環境学習会 | 平成9年度(推定) | 地球環境問題に関する学習会を開催します。 | 環境課 | 地球温暖化対策について、企業(パナソニック㈱エレクトリックワークス社)の知見を活用した環境学習「夏休み親子で学ぶ! エネルギーの創・蓄・省と工作教室」を8月20日(火)に実施しました。大人9名こども11名の合計20名が参加しました。 | 予算の制約がある中、継続して環境学習を実施するため、企業等との連携や協力を求めています。 |
| デジタル社会に対応した学びの推進 | 68 | 共同オンライン分教室(KDX教室) | 令和4年度 | 学校に登校することが難しい中学生を対象に、オンライン上の仮想教室で同時双方向型の学習支援を行います。 | 指導課 | 令和6年度は、昨年度から継続の3名と今年度から利用を開始した2名の、計5名の生徒に対し、オンライン上の仮想教室で学習支援を行いました。 | 不登校生徒に対し学ぶ機会を確実に提供できるよう、効果的な周知と運営方法の改善検討を継続します。 |
| | 69 | パソコン講習会 | 平成27年度(推定) | パソコンを使って基本的な技能の習得を目指す講習会を開催します。 | 生涯学習課 | 令和6年度では各地区での実施は予定しておらず、代わりにスマホ講座を実施しております。 | 今後パソコン講座の需要が再度高まった場合は実施を検討します。 |
| | 70 | スマホ講座 | 令和4年度 | スマートフォンを使ってみたい、または使うことに不安がある方を対象に講座を開催します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、スマホ講座につきましては、主に初心者向けの講座を3地区で4講座実施し、延べ75人が参加しました。(清久地区(複数日)延べ12人、栗橋地区(複数講座)14人、鷲宮地区(複数日)延べ49人) 現在実施していない地区についても、令和6年度内での実施を予定しています。 | 基本的な操作については理解をしている参加者が多いように感じられるため、初心者向けだけでなく、特定の機能に特化した講座を充実させる必要があると思います。 |
| | 71 | インターネットによる学習機会の提供 | 令和5年度 | インターネットを利用した学習や広域的な学習機会の選択等、双方向性の学習機会を提供します。 | 生涯学習課 | 令和5年度は、11月12日(日)実施の吹奏楽フェスティバルでライブ配信を試みましたが、一部機材トラブルが発生したため、取りやめたことを考慮し、令和6年度では、ライブ配信を行わないこととしました。 | 実施にあたっての環境整備など課題も多いことから、市民のニーズや費用対効果等も含めて検討します。 |
| | 72 | 学習情報の提供 | 昭和63年度(推定) | インターネットやホームページ、広報くき等、多様な媒体による学習資源の情報化の推進と、学習情報の広域ネットワーク化を推進し、幅広い学習情報を提供します。 | 生涯学習課 | 「久喜市市民大学公開講座」や「久喜市高齢者大学オープン高大」といった市民の方が自由に聴講できる講座の実施について、ホームページや広報くきを用いて周知を行っています。 また、「生涯学習人材バンク活用事業」や「生涯学習前講座活用事業」については、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を用いて、講座の実施について情報の提供を行っています。 | さまざまな生涯学習関係事業の実施について、一部の世代だけではなく、あらゆる世代の方たちに情報提供できるよう、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用していきます。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実 | | | | | |
|-------------------|----|--|------------|---|-------|--|---|
| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 「健康」に関する 学びの推進 | 73 | 農業体験、料理教室等の開催 | 平成11年度 | 農業や農村への理解を促します。 | 農業振興課 | 令和6年度はしみん農園久喜の区画を利用して、久喜地区の市立保育園、市立幼稚園、小学校、児童センター、子育て支援センター等の児童を対象とした、さつまいも掘り体験を実施予定です。 また、市内在住・在学・在勤の方を対象に全11回の菜園教室を実施しており、令和6年9月30日時点での実施状況は下記のとおりです。 第1回:5月9日(木)実施「トマト、インゲン、ナス、カボチャの定植 等」 第2回:5月23日(木)実施「サツマイモ、落花生の植え付け 等」 第3回:6月13日(木)実施「トマト、ナスの誘引作業の実践 等」 第4回:7月18日(木)実施「圃場の草取り 等」 第5回:8月8日(木)実施「キャベツ、ブロッコリーの播種 等」 第6回:8月22日(木)実施「圃場の片づけ、白菜の播種 等」 第7回:9月19日(木)実施「キャベツ・ブロッコリー・白菜の定植 等」 第8回:10月3日(木)予定「ほうれん草・大根の播種 等」 第9回:10月31日(木)予定「さつまいも・落花生の抜根 等」 第10回:12月5日(木)予定「キャベツ・白菜・ブロッコリーの抜根 第11回:1月30日(木)予定 | 令和6年度で事業終了 |
| | 74 | 健康づくり・食育推進大会 | | 健康や食育の意識を高めるとともに、健康づくりや食育に取り組む協働のまちづくりを推進します。 | — | 令和5年度で事業終了 | |
| | 75 | 健康づくり、食育推進に関する啓発事業 | 平成22年度(推定) | 広報くきやホームページ等における健康づくり、食育推進に関する知識や情報を提供します。 | 地域保健課 | 令和6年9月～10月には、包括連携協定を活用し、市内セブンイレブン店舗へ野菜摂取POPを掲示してもらい、市民へ「野菜のおかずをもう1品」を周知啓発しました。 また、8月31日の「野菜の日」に合わせ、市ホームページに野菜摂取の目標量等を紹介するとともに、野菜を多く使ったレシピを掲載し、市民の野菜摂取促進を図りました。 同じく9月には減塩に関する情報を市ホームページに掲載し、減塩レシピを掲載し、市民へ減塩の知識や情報を周知し、減塩に努めてもらうよう工夫しました。 運動に関しては、集団がん検診で運動に関するチラシを作成・配布し、健康づくりのための情報提供をしています。 | 予算が限られている中で、包括連携協定を活用した事業の実施を検討していく必要があります。集客が難しいため、ホームページやSNSを活用した情報発信を積極的に行っていきたいと考えています。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 施策 | | 1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実 | | | | | |
|------------|----|--|------------|---|---------|---|---|
| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| | 76 | こころの健康講座 | 平成20年度(推定) | こころの健康に関する知識の普及・啓発に努めます。 | 地域保健課 | 年2回開催のうち1回、こころの健康講座を実施しました。 7月20日「うつについて知ろう」聴講者32人 2回目は11月16日「マインドフルネス」について開催予定です。 | 市民のこころの健康維持・増進や普及・啓発につながるよう、取り扱うテーマを検討します。また、テーマに合わせた周知方法(配架先等)を検討します。 |
| | 77 | 食生活改善事業 | 平成22年度(推定) | 食生活の改善に関する知識の普及、情報提供に努めます。 | 地域保健課 | 次のとおり実施しました。 4月26日、5月31日、6月25日、7月17日、9月19日 骨の健康チェック、カルシウムに関する講話に計466人参加 7月10日 栄養バランス食講座 13名参加 8月8日 およこ料理教室 12組 参加 8月29日 骨粗しょう症予防講座 21名参加 今後も食生活の改善に関する知識の普及、情報提供を行います。 | 幅広く市民に事業の周知ができるよう広報のほか、SNS通知などを利用し、事業情報を周知していきます。また、開庁時間以外でも予約が可能な電子申請を引き続き活用していきます。 |
| | 78 | 健康づくり事業 | 平成22年度(推定) | 健康に関する必要な知識の普及、情報提供に努めます。 | 地域保健課 | 次のとおり実施しました。 ・6月20日 生活習慣病予防講座 講師:食生活改善推進員協議会久喜支部 計18名参加。 ・令和6年4月開始コバトンALKOOマイレージ事業(歩数計管理アプリに登録し歩数に応じてマイレージポイントの獲得ができる)登録者数994人 | 幅広く市民に事業の周知ができるよう広報のほか、SNS通知などを利用し、事業情報を周知していきます。また、開庁時間以外でも予約が可能な電子申請を引き続き活用していきます。コバトンALKOOマイレージ事業の登録者数の増加を目指し、周知してまいります。 |
| | 79 | よろこびのまち久喜マラソン大会 | 平成27年度 | 市のスポーツ振興と市の認知度の向上のため、だれもが気軽に参加できる大会を開催します。 | スポーツ振興課 | 期日:令和7年3月23日(日) 予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 種目:ハーフ、ハーフペアリレー、3km、1.5km | 第10回の節目の大会となることから、ランナーだけでなく、来場される方も楽しめる企画を検討します。 |
| | 80 | くき健康ウォーク | 平成27年度 | 市民の健康と体力の増進を図るとともに、コミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すために開催します。 | スポーツ振興課 | 期日:令和6年10月20日(日)予定 コース:久喜地区 内容:地図をもとに、ウォーキングをしながらチェックポイントの写真を撮り、制限時間内にゴールを目指すフォトロゲーニングを開催します。 | 前年度、雨天により延期となったことから、前回申込をした方にも声がけし、多くの参加を募ります。 |
| | 81 | スポーツ体験イベント | 令和4年度 | 市民がスポーツに親しむきっかけを創出し、スポーツの活性化を図るため、スポーツ体験イベントを実施します。 | スポーツ振興課 | 期日:令和6年12月22日(日)予定 会場:毎日興業アリーナ 内容:様々なスポーツを通じて体験しながら、参加者等との交流を図ります。 | 健幸・スポーツフェスタkukiと同時開催し、多くの方が来場されている中で体験できる機会を作ります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

| 具体的施策 | 連番 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|----------------------|----|---------------------------|--------|---|---------|---|---|
| 「スポーツ・レクリエーション活動」の推進 | 82 | スポーツ情報の発信 | 令和4年度 | スポーツ体験イベントやスポーツ団体、個人の活動等、スポーツ情報を発信します。 | スポーツ振興課 | 期日:通年 内容:市ホームページやSNS、広報紙等にスポーツ関係団体の活動やイベント情報を掲載します。 | 今後も企業やプロスポーツチーム、スポーツ団体等と連携しながら市民に向けて、様々なイベント情報や団体活動を発信していく必要があります。 |
| | 83 | ふれあいスポレク・フェスタ※再掲(連番No.47) | 平成22年度 | 障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ボッチャ等のイベントを実施します。 | スポーツ振興課 | 日時:令和6年11月予定 会場:特別支援学校(予定) 概要:若い世代にもスポーツの楽しさを伝えるために、訪問型スポーツ体験会を開催します。 | 開催方法を見直し、訪問型スポーツ体験会にすることで、障がいのある方がスポーツに触れる機会を増やします。 |
| | 84 | 各地区市民体育祭 | 平成26年度 | 市民スポーツ・レクリエーション活動を推進し、市民の交流の場として各地区で開催します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在では1地区実施をしました。 ・江面地区:9/29(江面小学校) 約550人参加 今後7地区で開催予定です。 ・久喜中央地区:11/3(本町小学校) ・久喜東地区:10/6(太田小学校) ・青葉地区:10/27(青毛小学校) ・清久地区:10/12(清久小学校) ・菖蒲地区:10/27(菖蒲中学校) ・栗橋地区:10/6(南栗橋スポーツ広場) ・鷺宮地区:10/13(鷺宮運動広場) 江面地区体育祭においては、関係者の方と競技の見直しや実施方法を含めた協議を行いながら、参加者及び運営側の安全を確保し、体育祭を実施することができました。今後開催予定の体育祭も同様に実施をしていきます。 | 選手を集めるのが大変であるという意見が寄せられており、地区によって参加率に差があります。多くの方が参加しやすいように競技内容を検討していく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | 2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ | | | | | | |
|-------|------------------------|---------------------------------|------------|---|-------------------|--|---|
| 施策 | 1 人材の育成・活用 | | | | | | |
| 具体的施策 | 理 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 人材の育成 | 85 | 市民後見人養成講座 | 平成27年度 | 地域に暮らす同じ市民の立場で寄り添う「市民後見人」を養成します。 | 障がい者福祉課 高齢者福祉課 | 過去の養成講座修了者の中から希望者を対象に面談を行い、市民後見人候補者名簿に13名登録しました。令和6年度は市民後見人養成講座基礎編を全8回で開催しており、9名が受講しています。 | 市民後見人候補者名簿の登録者から、家庭裁判所に市民後見人候補者として推薦する方法を検討していく必要があります。 |
| | 86 | 認知症サポーター養成講座 | 平成23年度 | 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族をあたかく見守る応援者を養成する講座を実施します。 | 高齢者福祉課 | 現在1件の申し込みがあります。今後も希望があれば行う予定です。 | キャラバンメイトの養成講座に参加していただき、実際に動けるメイトの数を増やしていく必要があります。 |
| | 87 | はつらつ運動教室リーダー養成講座 | 平成18年度 | 介護予防運動教室の指導者を養成します。 | 高齢者福祉課 | 令和6年9月から、はつらつリーダー養成講座を実施予定です。 実施日程は、以下の通りです。 清久コミュニティセンター、各金曜日、13時半～15時半 初級研修日程:第1回9月13日、第2回9月27日、第3回10月11日、第4回10月25日、第5回11月1日、第6回11月15日、第7回11月29日 中級合同研修日程:12月13日、1月10日、2月14日 中級実地研修:11月以降実施予定 | はつらつ運動教室を継続していくため、つらつリーダーを計画的に養成し、確保していく必要があります。 |
| | 88 | 各種ボランティア養成講座や講習会 | 昭和56年度(推定) | 地域ボランティアの養成、ボランティア団体の活動助成、地域福祉の振興に努めます。 | 久喜市社会福祉協議会 | 共生支援事業「子どもの居場所づくりから共生社会を考える」を5月11日(土)に実施し45名の参加がありました。また、ガイドヘルプボランティア講座を6月7日、14日に実施し、7名受講、点訳ボランティア養成講座を6/12～9/10まで全12回で実施し、4名修了、音訳ボランティア養成講座を9/18から全11回予定で開講し、12名申込がありました。 | 受講者が増えるような働きかけの検討が必要です。 |
| | 89 | スポーツ・レクリエーション指導者の養成 | 平成22年度 | スポーツ・レクリエーション活動への参加機会を充実させるために指導者を養成します。 | スポーツ振興課 | 国や県等が開催する講習会等へスポーツ推進委員を派遣します。 関東スポーツ推進委員研究大会実施(2024.6.7-8 千葉県) 全国スポーツ推進委員研究協議会実施予定(2024.11.14-15 宮崎県) 他 | 国や県、埼葛地区等における指導者研修会等にスポーツ推進委員を派遣し、指導者としての技能習得や資質の向上を図ります。 |
| | 90 | 市民大学(まなびすとカレッジ)・大学院※再掲(連番No.24) | 平成7年度 | 市民の生涯学習やボランティア活動への理解を深め、地域コミュニティづくりやまちづくりの担い手及び指導者・リーダーとなる人材の育成を図ります。 | 生涯学習課 | 令和6年度は4月6日(土)に入学式・始業式を実施しました。 市民大学では、1年生31講座、2年生21講座、また講座以外の特別活動を予定どおり実施しています。大学院では月に1回のゼミを実施しています。学生の講座への出席率は、1年生91.5%、2年生86.5%、大学院生100%でした。 | 学生へのアンケートを踏まえ、より充実した講座になるよう検討していきます。 |
| | 91 | 人材の発掘と登録 | 平成21年度(推定) | 多様な学習活動を支援できる貴重な体験や優れた技能、豊かな知識の持ち主を発掘します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、当事業の周知のため、登録されている方の中から講師を選定し、年6回公開講座を実施する予定です。 公開講座において、講師の登録や活用を呼び掛けており、令和6年9月30日現在4名の講師登録がありました。 | 登録講師の情報、内容を定期的に更新し、最新の情報にしていきます。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ | | | | | |
|---------|--------|------------------------|------------|--|----------------|--|---|
| 施策 | | 1 人材の育成・活用 | | | | | |
| 具体的施策 | 理 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| | 92 | 生涯学習ボランティアの育成と活用 | 昭和54年度(推定) | 生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をとおりて幅広く社会にいかす生涯学習支援ボランティアを育成し活用します。 | 生涯学習課 | 久喜市高齢者大学では、コミュニティセンターのまつりや、市民芸術祭といった事業に運営ボランティアとして参加する予定です。 久喜市市民大学では、コスモフェスタなどの事業に運営ボランティアとして参加する予定です。 生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をとおりて幅広く社会にいかしていけるよう、ボランティアを育成します。 | 生涯学習で学んだ成果を幅広く社会にいかせるよう、ボランティア活動の情報を提供し、活動の場へとつなげていきます。 |
| 人材の活用促進 | 93 | 男女共同参画人材リストの活用 | 平成17年度(推定) | 男女共同参画人材リストを市民に周知し、登録を呼びかけるとともに、市の事業等における積極的な活用を図ります。 | 人権推進課 | ・男女共同参画人材リストの活用に全庁的に取り組んでいます。 ①市審議会等への女性委員登用促進資料 ②市主催講演会、講座等の講師資料 ③団体、個人への技能などの提供資料 ・公共施設に人材リストを設置して市民への周知と活用促進を図っています。 ・広報くきや市ホームページなどで人材リストの登録を呼びかけます。 ・生涯学習課が所管する「生涯学習人材バンク」との相互利用を図り、市ホームページに相互にリンクを掲載しています。 | 活用実績が減少しているため、SNSを活用した周知を検討します。 |
| | 94 | 部活動における地域人材等の活用 | 令和5年度 | 部活動の地域移行に向けて、地域人材をいかした中学校の部活動を支援していきます。また、地域移行の受け皿となるスポーツクラブ等の支援を行います。 | スポーツ振興課 指導課 | 【スポーツ振興課】 スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ、クラブチーム等が部活動地域移行を受けることができる体制を整えます。 【指導課】 外部人材を部活動指導員として運動部に7名、文化部に3名を任用し、中学校部活動の地域連携を図っています。 また現在、市内で16の地域クラブを立ち上げ、休日の部活動を地域クラブ活動へ移行したり、新たな地域クラブを設立したりして、地域クラブ活動の拡充を図っています。 | 【スポーツ振興課】 教育委員会と連携し、久喜スポーツコミッションの人脈や知見を生かして、部活動地域移行の受け皿を整えていきます。 【指導課】 地域クラブ活動になることにより、保護者負担が増加することが懸念され、経済的な支援が必要となることが考えられます。また、平日の部活動の在り方については、国や県の動向を見ながら検討していきます。 |
| | 95 | 生涯学習人材バンク | 平成21年度(推定) | 生涯学習人材バンクを整備・充実し、多彩な生涯学習機会を提供します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、4件の相談実績がありました。 | 市民向けの公開講座をとおりて人材バンクの周知を図り、さらなる活用を促進していきます。 |
| | 96 | 生涯学習人材バンク活用事業 | 令和5年度 | 生涯学習人材バンクに登録されている方を講師として依頼し、市民向けの講座を生涯学習施設「まなびすポット」で開催します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、年6回の公開講座を実施する予定です。 令和6年8月31日現在、次のとおり実施しました。 ・第1回:4月28日(日)『あなたの知らないディープ・菖蒲～地歴と交通の世界から～』 ・第2回:7月27日(土)『花の美と心 <生け花体験>』 ・第3回:8月31日(土)『江戸の怪談話を楽しもう～『諸国百物語』の世界～』 ⇒台風接近のため9月14日(土)に延期 | 開催する内容を偏った分野にならないよう配慮する必要があります。 また、公開講座参加者に人材バンクを周知し、活用件数を増やしていく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|-------------------------------|------------|---|---------------|--|--|
| 学習成果の発表と共有 | 97 市民まつり | 昭和63年度 | 市民まつりでの学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。 | 商工観光課 | 市民まつりの会の解散に伴い、市民まつりは開催されません。 | |
| | 98 菖蒲産業祭 | 昭和60年度 | 「菖蒲産業祭」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。 | 商工観光課 | 令和6年度は11月3日(日)に開催予定です。会場は菖蒲行政センター前駐車場です。 | 来場者駐車場の確保に課題があります。 |
| | 99 わしのみやコスモスフェスタ | 平成14年度(推定) | 「コスモスフェスタ」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。 | 商工観光課 | 令和6年度は10月27日(日)に開催予定です。会場は鷺宮行政センター駐車場、コスモス畑周辺です。 | 実行委員会の成り手の確保に課題があります。 |
| | 100 健康づくり・食育推進大会※再掲(連番No.74) | | 健康や食育の意識を高めるとともに、健康づくりや食育に取り組む協働のまちづくりを推進します。 | — | 令和5年度で事業終了 | |
| | 101 赤花そば栗橋やさしさとときめき祭り | 令和2年度 | 「赤花そば栗橋やさしさとときめき祭り」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を設定します。 | 栗橋行政センター地域振興係 | 令和6年11月17日(日)に栗橋文化会館、栗橋B&G海洋センターで開催予定です。 | 主催の「赤花そば栗橋やさしさとときめき祭り実行委員会」の高齢化が進んでいるため、新規委員の確保に努めます。 |
| | 102 コミュニティセンターまつり※再掲(連番No.55) | 平成22年度(推定) | コミュニティセンターまつりによる作品展示と演技発表を実施することで、学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を設定します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日時点では1地区で実施をしました。 ・清久地区:9/28-9/29(清久コミュニティセンター)約720人参加 今後7地区で開催予定です。 ・久喜中央地区:12/6-12/8(久喜中央コミュニティセンター) ・江面地区:11/30-12/1(南コミュニティセンター、江面小学校) ・久喜東地区:3/15-3/16(久喜東コミュニティセンター) ・青葉地区:2/1-2/2(青葉コミュニティセンター) ・菖蒲地区:2/15-2/16(森下コミュニティセンター) ・栗橋地区:2/15-2/16(栗橋中央コミュニティセンター) ・鷺宮地区:2/8-2/9(鷺宮中央コミュニティセンター) 演技発表を行っている地区のまつりについては、昨年度同様に実施を予定しています。 | 新規登録団体の情報を公民館事業推進室では所有していないため、公民館まつりの周知を新規登録団体に対してどのように行うか検討する必要があります。また、コミュニティセンター化に伴い個人の利用も可能となったため個人利用者の応募を認めるかについても検討の必要があります。 |
| | 103 生涯学習研修大会(まなびすとフォーラム) | 平成9年度(推定) | まちづくりをテーマに、市民の意見交換の場として開催します。 | 生涯学習課 | 久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」は、6月8日(土)に生涯学習施設「まなびすポット」で実施しました。「ささえあう地域と学校」というテーマで、93名の方に参加いただきました。8グループに分かれて、活発な意見交換、討論をすることができました。 | 一般参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 2 いかす～学んだことがいかにせる機会の充実～ | | | | | |
|---------|-----|------------------------------|------------|---|-------------------|--|--|
| 施策 | | 2 発表機会の充実や学習意欲の向上 | | | | | |
| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 | |
| | 104 | 生涯学習推進大会(まなびすと久喜) | 昭和63年度 | 生涯学習をしている方の学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場として開催します。 | 生涯学習課 | 久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和7年2月2日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。各団体に日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、発表や活動の展示等を通して、市民に広く生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験していただくことのできる大会となるよう、内容を検討していきます。 | 参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。 |
| | 105 | 市民文化祭事業、文化振興事業の実施 | 平成20年度(推定) | 文化活動への参加・鑑賞・発表の機会を設定します。 | 文化振興課 | 久喜市美術展は令和6年10月11日から11月10日まで、市民芸術祭は令和7年1月19日、吹奏楽フェスティバルは令和6年11月3日に開催予定です。また、市内各文化団体連合会との共催で文化祭事業を4地区で令和6年10月から11月にかけて実施予定です。 | 高齢化の進行により、文化活動に参加する市民が減少傾向にあります。そのため、各事業について、個々に活動している市民が文化活動に参加しやすくなるよう、実施方法や周知方法を見直す必要があります。 |
| 学習意欲の向上 | 106 | よるこびのまち久喜マラソン大会※再掲(連番No.79) | 平成27年度 | 市のスポーツ振興と市の認知度の向上のため、だれもが気軽に参加できる大会を開催します。 | スポーツ振興課 | 期日:令和7年3月23日(日) 予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 種目:ハーフ、ハーフペアリレー、3km、1.5km | 第10回の節目の大会となることから、ランナーだけでなく、来場される方も楽しめる企画を検討します。 |
| | 107 | くき健康ウォーク※再掲(連番No.80) | 平成27年度 | 市民の健康と体力の増進を図るとともに、コミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すために開催します。 | スポーツ振興課 | 期日:令和6年10月20日(日)予定 コース:久喜地区 内容:地図をもとに、ウォーキングをしながらチェックポイントの写真を撮り、制限時間内にゴールを目指すフォトゲーニングを開催します。 | 前年度、雨天により延期となったことから、前回申込をした方にも声がけし、多くの参加を募ります。 |
| | 108 | スポーツ体験イベント※再掲(連番No.81) | 令和4年度 | 市民がスポーツに親しむきっかけを創出し、スポーツの活性化を図るため、スポーツ体験イベントを実施します。 | スポーツ振興課 | 期日:令和6年12月22日(日)予定 会場:毎日興業アリーナ 内容:様々なスポーツを通じて体験しながら、参加者等との交流を図ります。 | 健幸・スポーツフェスタkukiと同時開催し、多くの方が来場されている中で体験できる機会を作っていきます。 |
| | 109 | ふれあいスポレク・フェスタ※再掲(連番No.47.83) | 平成22年度 | 障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ポッチャ等のイベントを実施します。 | スポーツ振興課 | 日時:令和6年11月予定 会場:特別支援学校(予定) 概要:若い世代にもスポーツの楽しさを伝えるために、訪問型スポーツ体験会を開催します。 | 開催方法を見直し、訪問型スポーツ体験会にすることで、障がいのある方がスポーツに触れる機会を増やします。 |
| | 110 | 吹奏楽フェスティバル | 平成2年度 | 市内中学校や高等学校、市民吹奏楽団に出場する機会を提供します。 | 文化振興課 | 埼玉県芸術文化祭地域文化事業参加事業として「『音楽の街・久喜市』吹奏楽フェスティバル」を11月3日(日)に開催予定です。 (出演予定団体16団体)①久喜中学校②久喜南中学校③久喜東中学校④太東中学校⑤菖蒲中学校⑥栗橋東中学校⑦鷺宮中学校⑧鷺宮東中学校⑨鷺宮西中学校⑩久喜高等学校⑪久喜北陽高等学校⑫鷺宮高等学校⑬久喜市民吹奏楽団⑭しょうぶ・しみん吹奏楽団⑮鷺宮ウインドアンサンブル⑯花咲徳栄高等学校 (会場)久喜総合文化会館大ホール | 人数制限を行わない、コロナ禍前の通常どおりの開催方法で行っているが、入場者数はコロナ禍以前の実績に比べると減少している。コロナ禍前の実績に戻れるよう、様々な媒体を活用した周知方法等を検討していきます。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | 2 いかす～学んだことがいかにせる機会の充実～ | | | | | | |
|-------|-------------------------|----------------------|--------|--|-------|--|---|
| 施策 | 2 発表機会の充実や学習意欲の向上 | | | | | | |
| 具体的施策 | 理承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| | 111 | 街かどコンサートの充実 | 平成27年度 | 音楽愛好家や音楽家の発表の機会をつくり、だれもが気軽に音楽を楽しめるコンサートを開催します。 | 文化振興課 | 街かどコンサートを企画し、2回開催しました。 (実施済み) ①R6.6.15(土)開催 140人来場 会場:ブルーフェスティバル会場 ②R6.8.10(土)開催 110人来場 会場:久喜総合文化会館ふれあい広場 (実施予定) ③R6.11.7(木)開催 会場:久喜総合文化会館ふれあい広場 ④R6.12.1(日)開催 会場:モラージュ菖蒲滝のコート | 日常の音楽活動の成果として、発表の場が提供でき、市民が音楽に身近に触れることができるよう、開催日や開催場所等を見直す必要があります。 |
| | 112 | 各地区市民体育祭※再掲(連番No.84) | 平成26年度 | 市民スポーツ・レクリエーション活動を推進し、市民の交流の場として各地区で開催します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在では1地区実施をしました。 ・江面地区:9/29(江面小学校) 約550人参加 今後7地区で開催予定です。 ・久喜中央地区:11/3(本町小学校) ・久喜東地区:10/6(太田小学校) ・青葉地区:10/27(青毛小学校) ・清久地区:10/12(清久小学校) ・菖蒲地区:10/27(菖蒲中学校) ・栗橋地区:10/6(南栗橋スポーツ広場) ・鷺宮地区:10/13(鷺宮運動広場) 江面地区体育祭においては、関係者の方と競技の見直しや実施方法を含めた協議を行いながら、参加者及び運営側の安全を確保し、体育祭を実施することができました。今後開催予定の体育祭も同様に実施していきます。 | 選手を集めるのが大変であるという意見が寄せられており、地区によって参加率に差があります。多くの方が参加しやすいように競技内容を検討していく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|--------------------|---|------------|--|-----------------------|--|---|
| 基本目標 施策 | 2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ 3 ボランティア活動の充実 | | | | | |
| ボランティア・コーディネーターの養成 | 113 久喜市赤十字奉仕団員 | 平成26年度(推定) | 災害が起きたときに助けあえる地域づくりに向けて、炊き出し訓練や募金活動等を行います。 | 社会福祉課 | 9/7鷺宮地区防災訓練の炊き出し訓練に参加しました。 | 団員の高齢化と人材不足が課題です。地域のイベントなどに参加をしながら、活動の周知を行い団員の確保に努めます。 |
| | 114 手話奉仕員養成講座 | 昭和56年度(推定) | 手話の知識や技術を習得し、聴覚障がい者を支援するボランティアを養成します。 | 障がい者福祉課 久喜市社会福祉協議会 | 【障がい者福祉課】 令和6年度久喜市地域生活支援事業として、久喜市社会福祉協議会へ委託しています。 【久喜市社会福祉協議会】 入門編を6/4～10/29まで全21回で菖蒲コミュニティセンターにて毎週火曜10時～12時、受講者9名で開催しています。基礎編は5/24～11/22まで全25回でふれあいセンター久喜にて毎週金曜19時～20時50分、受講者13名で開催しています。 | 受講者が参加しやすい会場を検討するとともに、カリキュラム・テキストの変更にあたり準備が必要です。 |
| | 115 各種ボランティア養成講座や講習会※再掲(連番No.88) | 昭和56年度(推定) | 地域ボランティアの養成、ボランティア団体の活動助成、地域福祉の振興に努めます。 | 久喜市社会福祉協議会 | 共生支援事業「子どもの居場所づくりから共生社会を考える」を5月11日(土)に実施し45名の参加がありました。また、ガイドヘルプボランティア講座を6月7日、14日に実施し、7名受講、点訳ボランティア養成講座を6/12～9/10まで全12回で実施し、4名修了、音訳ボランティア養成講座を9/18から全11回予定で開講し、12名申込がありました。 | 受講者が増えるような働きかけの検討が必要です。 |
| | 116 学校応援団コーディネーター研修会 | 平成22年度 | 学校応援団の方を対象に研修会を開催し、コーディネーターを養成します。 | 指導課 | 令和6年度は久喜市教育委員会主催の研修会を5月29日に実施しました。 学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、市内延べ1万人を超える方が参画予定です。コーディネーターはその調整役として、久喜市学校応援団推進事業実施要領に基づき各校に配置されるもので、当研修はコーディネーターを養成するために実施されます。 | 児童・生徒の学習支援・体験活動だけでなく、教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動についても、その調整役となる学校応援団コーディネーターを中心に据えながらより一層推進していく必要があります。 |
| | 117 ボランティア情報の充実 | 平成21年度 | ボランティア活動に関する活動相談、情報交換、情報提供等、活動の活発化を目指し、ボランティア情報を充実します。 | 生涯学習課 久喜市社会福祉協議会 | 【久喜市社会福祉協議会】 5月28日(火)ふれあいセンター久喜、29日(水)鷺宮西コミュニティセンター(おおとり)にて登録ボランティア団体代表者会議を実施し、計46名の参加がありました。団体同士の情報交換を行いました。また、9月7日(土)には毎日興業アリーナ久喜サブアリーナにて、登録ボランティア団体研修会を開催し情報交換を行い、23名の参加がありました。ホームページ、YouTubeくき社協ちゃんねる、情報配信サービス、LINEにおいて、ボランティア情報や助成金情報を紹介しています。 【生涯学習課】 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて、指導者サポーター、活動サポーター、下校サポーターといったボランティア活動の情報提供をするため、チラシを作成し、市内児童に配布しました。 | 【社会福祉協議会】 ホームページの閲覧やLINEの友だち登録が増えるような情報発信を検討していきます。 【生涯学習課】 多方面からボランティア情報を提供するのが課題です。今後の対策として、SNSの活用や区長会で直接呼びかけていくことを行ってまいります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|---|------------------------------|----------------------------------|---|---------------------------|---|---|
| 基本目標 2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ 施策 3 ボランティア活動の充実 | | | | | | |
| 118 | 生涯学習ボランティアの育成と活用※再掲(連番No.92) | 昭和54年度(推定) | 生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をとおして幅広く社会にいかす生涯学習支援ボランティアを育成し活用します。 | 生涯学習課 | 久喜市高齢者大学では、コミュニティセンターのまつりや、市民芸術祭といった事業に運営ボランティアとして参加する予定です。 久喜市市民大学では、コスモスフェスタなどの事業に運営ボランティアとして参加する予定です。 生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をとおして幅広く社会にいかしていけるよう、ボランティアを育成します。 | 生涯学習で学んだ成果を幅広く社会にいかせるよう、ボランティア活動の情報を提供し、活動の場へとつなげていきます。 |
| 119 | 郷土資料館ボランティアの養成 | 平成21年度 | 調査、資料整理等の活動に協力するボランティアを養成します。 | 郷土資料館 | 令和6年9月30日現在、ボランティアの登録人数は26人です。 令和6年度の郷土資料館ボランティアの育成に関する活動を以下のとおり実施します。 ①子ども向けの講座と展示案内 主な活動内容は、子ども向け講座の「子ども歴史広場」・「郷土資料館まつり」の準備・運営事業と小学校の社会科見学の際の展示案内です。令和6年9月30日現在子ども向け講座の準備・運営に係る活動を10回実施し、展示案内は1回実施しました。 ②古文書整理補助 主な活動内容は、資料館で収蔵している古文書の整理で、文書整理指導員の指導のもと行います。令和6年9月30日現在文書整理補助は21回実施しました。 | ボランティアの講座運営や展示案内、古文書整理の能力向上のため、ボランティアの意見を取り入れながら、学芸員や文書整理指導員によるボランティアの養成を図っていく必要があります。また、ボランティアの高齢化が課題となっており、継続的なボランティア活動のためには、新規のボランティア入会者を継続して募っていく必要があります。 |
| 120 | イベントボランティアの充実 | 平成27年度(スポーツ振興課) 昭和63年度(生涯学習課) | コスモスふれあいロードの種まきや市民まつり、生涯学習推進大会をはじめとした各種イベントにおいて、広く市民からボランティアを募集します。 | 商工観光課 スポーツ振興課 生涯学習課 | 【商工観光課】 令和6年8月3日(土)実施のコスモスふれあいロードの種まきでは714名がボランティアとして活動、令和6年10月20日(日)に実施予定のくきストリートフェスティバルでもボランティアを募集します。 【スポーツ振興課】 期日:令和7年3月23日(日) 予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 内容:円滑に大会運営が図られるようスポーツ団体等から運営ボランティアを募集します。 【生涯学習課】 令和7年2月2日(日)実施予定の生涯学習推進大会「まなびすと久喜」では、久喜市高齢者大学や市内中高生など、広く市民からボランティアを募集し、大会運営をする予定です。 10月1日から当日ボランティアの募集を行います。 | 【商工観光課】 効果的な周知方法を検討する必要があります。 【スポーツ振興課】 期日:令和7年3月23日(日) 予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 内容:円滑に大会運営が図られるようスポーツ団体等から運営ボランティアを募集します。 【生涯学習課】 コロナ禍以降、一般公募のボランティアが集まりにくい状況であることから、参加者の増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。 |
| 121 | 夏のボランティア体験の充実 | 昭和59年度(推定) | 夏休み中に気軽に参加できるボランティア体験を実施します。 | 久喜市社会福祉協議会 | 7月から9月の夏休み期間に23メニューを準備し、18メニュー163人の参加がありました。手話体験、エコキャップボランティア体験、子ども食堂活動体験、STT体験、傾聴ボランティア講座、施設ボランティア等を実施しました。 | 学生に限らず、全世代の参加につながるような企画をしていきます。 |
| 122 | 清掃美化活動 | 平成23年度 | 住民との協働による道路環境づくりを推進します。 | 建設管理課 | 「道路愛護事業」については、4月の区長会で協力を依頼し、順次実施が進んでおります。 「道路里親事業」では、35団体(令和6年度、新規認2団体)を道路里親として認定しており、歩道及び植樹帯の清掃作業等を実施しています。 | 道路という公共財を市民が協力して維持管理することを通じて、身の回りの道路を美しく維持することを自分ごとと捉える道路愛護の精神が涵養されるとともに、社会参加の機会、地域住民同士の交流するきっかけが創出されることから、道路愛護事業の参加率や道路里親団体の新規認定などにつなげる啓発方法や、より活動しやすい支援体制について検討が必要と考えます |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|---------------|-----------------------------------|------------|---|-------|--|--|
| ボランティア活動の場の充実 | 123 学校応援団 | 平成22年度 | 学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等の学校の支援をします。 | 指導課 | 学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和6年度は延べ1万人を超える方が参画予定です。久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱に基づき、各学区2名程度配置された推進員を中心に推進していきます。 | 児童・生徒の学習支援・体験活動だけでなく、教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動についても、その調整役となる学校応援団コーディネーターを中心に据えながらより一層推進していく必要があります。 |
| | 124 小・中学生ボランティア手帳の活用推進 | 令和元年度 | 市内小・中学生にボランティア手帳を配布し、ボランティア意識の向上を図るとともに、ボランティア活動に関する情報を提供します。 | 生涯学習課 | 令和6年5月に市内各小学校に、新1年生分のボランティア手帳を配布しました。各小中学校からボランティア手帳の配布希望があった場合、速やかに配布し、ボランティア意識の向上を図ることができました。 | ボランティア意識を高めていくことが課題です。今後の対策として、校長会や教頭会でボランティア手帳の活用を呼びかけてまいります。 |
| | 125 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)※再掲(連番No.18) | 平成16年度 | 学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、次のとおり実施しています。 ・参加児童数:2,785人 ・開設講座数:366講座 ・実施委員人数:366人 ・児童参加率:48.1% | 指導者やサポーター等の人材確保が課題です。その対策として、指導者については、人材バンクを活用することを検討しています。サポーターは、中学生サポーターに期待しており、令和6年度は、ゆうゆうプラザ全体で150名前後のサポーターが活躍しています。 |
| | 126 ライフステージに応じたボランティア活動の充実 | 平成16年度(推定) | 人生各期の特性に応じたボランティア活動への情報の提供に努めます。 | 生涯学習課 | 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて、指導者サポーター、活動サポーター、下校サポーターといったボランティア活動の情報提供をするため、チラシを作成し市内全児童に配布しました。 | 多方面からボランティア情報を提供するのが課題です。今後の対策として、SNSの活用や区長会で直接呼びかけていくことを行ってまいります。 |
| | 127 コミュニティセンターまつり※再掲(連番No.55.102) | 平成22年度(推定) | コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日時点では1地区で実施をしました。 ・清久地区:9/28-9/29(清久コミュニティセンター)約720人参加 今後7地区で開催予定です。 ・久喜中央地区:12/6-12/8(久喜中央コミュニティセンター) ・江面地区:11/30-12/1(南コミュニティセンター、江面小学校) ・久喜東地区:3/15-3/16(久喜東コミュニティセンター) ・青葉地区:2/1-2/2(青葉コミュニティセンター) ・菖蒲地区:2/15-2/16(森下コミュニティセンター) ・栗橋地区:2/15-2/16(栗橋中央コミュニティセンター) ・鷺宮地区:2/8-2/9(鷺宮中央コミュニティセンター) 演技発表を行っている地区のまつりについては、昨年度同様に実施を予定しています。 | 新規登録団体の情報を公民館事業推進室では所有していないため、公民館まつりの周知を新規登録団体に対してどのように行うか検討する必要があります。また、コミュニティセンター化に伴い個人の利用も可能となったため個人利用者の応募を認めるかについても検討の必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ | | | | | |
|----------------|-----|------------------------|----------------------------------|---|---------------------------|--|---|
| 施策 | | 1 人材ネットワークの充実 | | | | | |
| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 | |
| 人材の活躍の場 づくり | 128 | 市民活動団体の紹介 | 平成21年度 | 地域交流や仲間づくりのために継続的に活動している市民活動団体を紹介します。 | 市民生活課 | 市民活動情報コーナー及び市ホームページで、市民活動を行う団体の情報提供を実施しました。市ホームページにおいて、市民活動団体の活動内容等を紹介し(9/30現在:240団体)、市広報紙への掲載依頼や市内17施設に設置された市民活動情報コーナーへのチラシの配架等でイベント等の活動情報の広報支援を行っています。 | 市民活動団体の情報提供は任意の登録制であるため、市内すべての市民活動団体の情報を網羅していません。未登録の団体及び新規に立ち上げたばかりの団体にも本制度の利用を促していく必要があります。 |
| | 129 | 市民参加の推進 | 平成24年度 | 市民参加の情報及び機会の提供、啓発を行い、市民が市政に対して意見、または提案することができる市民の参加を推進します。 | 市民生活課 | 令和6年度は、広報くき、市ホームページ、市民参加コーナー、市SNS、市民参加推進員(まちづくりサポーター)への情報提供の方法により、市民参加の情報及び機会の提供、啓発を実施しています。市民が市政に対して、意見することができる制度の1つである市民意見提出制度(パブリック・コメント)につきましては3件実施予定です。また、令和5年度に引き続き、12月に若い世代と市長との座談会を実施します。 | 若い世代の市民参加が少なく、幅広い世代の市民参加に繋がっていないため、市民参加の情報及び機会の提供、啓発方法について検討する必要があります。 |
| | 130 | 活動機会提供の充実 | 昭和63年度(生涯学習課) 平成27年度(スポーツ振興課) | 市民まつり、生涯学習推進大会、市民体育祭、久喜マラソン大会等の各種イベント及び子どもたちの様々な体験活動におけるボランティア活動や地域活動に学習の成果を幅広くいかせる活動機会の提供を充実します。 | 商工観光課 スポーツ振興課 生涯学習課 | 【商工観光課】 令和6年度から新たにくきストリートフェスティバルを開催し、ボランティアを募集予定です。また、市内の学校がステージイベント出演や出展する予定です。 【スポーツ振興課】 期日:令和7年3月23日(日) 予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 内容:円滑に大会運営が図られるよう市民から一般公募し、運営ボランティアとしての活動機会を提供します。 【生涯学習課】 久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和7年2月2日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。 子どもから高齢者までのあらゆる世代が、日頃の学習の成果を発表したり、交流する場を提供します。 | 【商工観光課】 今年度から実施される新しいイベントであるため、効果的な周知方法を検討する必要があります。 【スポーツ振興課】 ボランティアの確保について、市民によるボランティアだけでなく、市外からも広く募集しボランティアの確保及び活用を図る必要があります。 【生涯学習課】 参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。 |
| | 131 | 学校応援団※再掲(連番No123) | 平成22年度 | 学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等を行います。 | 指導課 | 学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和6年度は延べ1万人を超える方が参画予定です。久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱に基づき、各学区2名程度配置された推進員を中心に推進していきます。 | 児童・生徒の学習支援・体験活動等だけでなく、教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動についても、その調整役となる学校応援団コーディネーターを中心に据えながらより一層推進していく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ | | | | | |
|--------------|-----|------------------------|------------|--|-------------------|--|--|
| 施策 | | 1 人材ネットワークの充実 | | | | | |
| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 | |
| | 132 | 公民館事業運営委員の任用 | 令和2年度 | 主体的な学習活動を支援するため、公民館事業運営委員による公民館事業の企画運営を行います。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、8地区80人定員(1地区10人定員)のところ72人任用しています。 ・久喜中央地区:10人 ・江面地区:7人 ・久喜東地区:10人 ・青葉地区:8人 ・清久地区:9人 ・菖蒲地区:8人 ・栗橋地区:10人 ・鷺宮地区:9人 任用された各地区の公民館事業運営委員との協議(運営委員会)を経て、令和6年度事業の実施を行っています。 | 欠員が生じている地域について定員を充足することが求められます。また、50歳代以下の若い世代の運営委員数が少ないため、これらの世代の任用を増やす取り組みが必要となります。 |
| | 133 | 生涯学習推進会議の充実 | 昭和63年度(推定) | 生涯学習事業の推進に関する基本的指針の策定、生涯学習の普及・奨励を推進する生涯学習推進会議を充実します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、第1回会議を9月30日に実施し、第2回会議は3月に実施する予定です。 生涯学習事業(まなびすとフォーラム、まなびすと久喜等)の計画・報告や、第2次久喜市生涯学習推進計画(まなびすとプラン2)の点検・見直しを図り、着実な推進を図っていきます。 | 限られた会議回数で、円滑に情報の共有化をは買う必要があります。 |
| | 134 | 生涯学習推進部の拡充 | 平成3年度 | 市民の手による生涯学習のまちづくりを総合的に推進する生涯学習推進部を拡充します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、14名の委員で構成されています。 今年度の生涯学習推進部視察研修を以下のとおり予定しています。 ・実施日:令和6年11月26日(火) ・視察先:府中市生涯学習センター、航空自衛隊府中基地 | 生涯学習推進部委員の数が減少傾向にあることから、久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」や久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」、久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を通じて、生涯学習推進部の活動を広く周知し、委員数の増加につなげていきます。 |
| 企業による学習支援の推進 | 135 | 社会体験チャレンジ | 平成23年度 | キャリア教育の一環として、中学生が職場体験を行い、働くことの意義について学びます。 | 指導課 | 全ての中学校において、第2学年の生徒が職場体験学習を実施する予定です。9月30日時点で、9校において実施済みです。 | 職場体験学習に協力いただける事業所数が減少していることが課題です。令和6年度より、各校に協力いただいた事業所をとりまとめ市教委から全校に共有し、次年度に学校がより多くの事業所へ協力を依頼できるようにいたします。 |
| | 136 | 生涯学習イベント交流の推進 | 昭和63年度 | 生涯学習推進大会等の生涯学習イベントにおいて、企業・事業所等の参加を促進し、地域社会を構成する一員として学習交流を深めます。 | 生涯学習課 | 久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和7年2月2日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。 さまざまな団体が参加し、交流する場となるよう、広く募集します。 | 新たな企業・事業所等の参加につながるよう、広報紙や市HP等で生涯学習イベントの開催について広く周知していきます。 |
| | 137 | 企業による出前講座 | 平成24年度(推定) | 企業に蓄積された知識や技能を、市民のキャリアアップ等の学習活動にいかせるような、企業による出前講座を実施します。 | 生涯学習課 | 企業による生涯学習出前講座は2講座ありますが、令和6年9月30日時点で、当該講座への申し込みが1件ありました。 | 市民向けの公開出前講座をととして、企業による出前講座の周知を図り、更なる活用を促進する必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ | | | | | |
|-------|--------|------------------------|----------------|---------------------------------------|-------|---|--|
| 施策 | | 1 人材ネットワークの充実 | | | | | |
| 具体的施策 | 理 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| | 138 | 事業所見学 | 平成7年度 (推定) | 市民大学において市内の事業所を見学し、地域社会との連携について学習します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、次のとおり実施する予定です。 ・9月27日(金)市民大学1年生講座「下水道処理に学ぼう」公益財団法人埼玉県下水道公社古利根支社 ・11月25日(月)市民大学1年生講座「ごみ問題を考えよう」久喜宮代清掃センター | 更なる学習の充実に向けて、見学先の団体と、見学内容について決めていく必要があります。 また、講座の選定には、学生の意見も考慮し、再編していきます。 |
| | 139 | 大人の社会科見学 | 平成22年度 (推定) | 公民館事業において、事業所見学を実施します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在実施していませんが、年度内に久喜中央地区、菖蒲地区、鷲宮地区で実施を予定しています。 | 応募人数が多い傾向にあるため、複数回の実施も検討する必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|-------------------------|-------------------------------|--|-------------------------|---|--|
| 学校施設の開放と活用 | 140 学校体育施設の開放の推進 | 平成22年度 | 小・中学校の体育館、校庭を市民のスポーツ・レクリエーション活動の場として開放します。 | スポーツ振興課 | 小中学校32校の体育施設を地域のスポーツ団体等に開放しました。 登録団体数:219団体 主な修繕等 栗橋小学校夜間照明設備修繕 R6.8.28完了 小学校吊下式バスケットゴール点検業務委託 R6.7月～10月予定 | 小学校の吊下式バスケットゴールの点検結果が不良となった箇所については、修繕を行っていきます。 |
| | 141 総合型地域スポーツクラブの創設支援 | 平成22年度 | 地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの創設を支援します。 | スポーツ振興課 | 実施期間:令和6年4月から令和7年3月まで 内容:市広報紙や市ホームページにおいて、団体活動を掲載し、広く総合型地域スポーツクラブの活動を周知します。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部 | クラブの育成・支援を推進する体制を強化するとともに市民が気軽に参加できるスポーツの場として、持続的な運営のための支援をしていきます。 |
| | 142 特別教室等の開放の推進 | 平成15年度 | 特別教室等で子どもたちが地域住民と新たな学習活動や居場所として交流、連携の場となるように施設開放を検討し、関係機関と調整します。 | 生涯学習課 | 【生涯学習課】 市民の文化活動及び生涯学習活動の充実を図るため、上内小学校の「ふれあいの部屋」を開放していますが、現時点で利用はありません。 | 【生涯学習課】 上内小学校は休校中ですが、団体の利用に支障が生じないよう、利用方法等について検討します。 |
| 学校施設の開放と活用 | 143 情報インフラの整備 | 令和4年度 | 各施設において、フリーWi-Fiの利用ができるよう情報インフラの整備に努めます。 | 情報推進課 | コミュニティセンター等の公共施設21施設に設置された公衆無線LANの運用を行いました。 | 公衆無線LANの新規拠点として桜田コミュニティセンターを追加し、22施設の運用をする予定です。 |
| | 144 公文書館の充実 | 平成5年度 | 公文書館所蔵資料の充実を図ります。 | 公文書館 | 公文書館では、公文書のライフサイクルに基づき所定の保存年限を経過した公文書を、公文書館職員が1点1点確認しながら評価選別を行いました。特に近年では、後世に残る新型コロナウイルス感染症の関連資料を歴史公文書として保存しています。これらの所蔵資料は、閲覧等により市民の利用に供しました。 | 高温湿度は歴史公文書の劣化を早める原因になるため、適正な温湿度が保てる環境整備を行う必要があります。 |
| | 145 芸術文化作品の映画鑑賞等各種のイベント | 平成元年度(市民生活課)平成20年度(推定)(文化振興課) | 地域文化の振興を図り、市民の生活に潤いと心の豊かさをもたらすため、各種の自主文化事業を開催します。 | 市民生活課 各文化会館 文化振興課 | 【市民生活課】 指定管理者により、映画鑑賞会やピアノ演奏会などの自主事業が実施されています。 なお令和6年度については、3館合計で38の自主事業を予定しています。 【文化振興課】 久喜市美術展は令和6年10月11日から11月10日まで、市民芸術祭は令和7年1月19日、吹奏楽フェスティバルは令和6年11月3日に開催予定です。 また、市内各文化団体連合会との共催で文化祭事業を4地区で令和6年10月から11月にかけて実施予定です。 | 【市民生活課】 各館の施設や規模を活かしながら、市民ニーズの高い自主事業を実施していきます。 【文化振興課】 高齢化の進行により、文化活動に参加する市民が減少傾向にある。そのため、各事業について、個々に活動している市民が文化活動に参加しやすくなるよう、実施方法や周知方法を見直す必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ | | | | | |
|-------|--------|------------------------|--------------------------------|--|--------|--|--|
| 施策 | | 2 施設ネットワークの充実 | | | | | |
| 具体的施策 | 理 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| | 146 | 子どもをサポートする事業の充実 | 平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館) | コミュニティセンター、図書館、児童センター等において、子どもの体験活動等のプログラムを拡充し、子どもをサポートする事業を充実します。 | こども育成課 | <p>【児童センター】 令和6年度は小学生以上向けに54事業を企画し、9月末までに28事業を開催しました。夏休み期間に集中的に小学生向けの講座を開催し、その後は体育事業、うどん作りなどの体験型の事業を企画しています。</p> <p>【鷺宮児童館】 令和6年度は小学生以上向けに11事業を企画し、9月末までに8事業を開催しました。夏休み期間では電気教室をはじめ、小学生向けの事業を集中的に実施しました。</p> | 参加者の少ない事業があるため、魅力的な企画や、事業の効果的な周知方法を考えていく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|-------------------|---|------------|---|--------------|---|--|
| 基本目標 施策 | 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 2 施設ネットワークの充実 | | | | | |
| 生涯学習関連施設 の環境整備 | 147 スポーツ施設の充実 | 平成22年度 | 市民にとって利用しやすいスポーツ・レクリエーション施設の充実に努めます。 | スポーツ振興課 | 老朽化した施設の改修工事等を実施しています。 主な改修工事等 ○体育施設管理事業 栗橋B&G海洋センター地盤沈下補修工事 R6.9.4完了 ○体育施設改修事業 総合体育館手すり設置工事 R6.6月～11月予定 総合体育館(第1体育館)ポンプユニット更新工事 R6.6.11完了 南栗橋スポーツ広場整地工事 R6.7月～10月予定 栗橋B&G海洋センターバスケットゴール改修工事 R6.7月～R7.1月予定 栗橋B&G海洋センタープール上屋鉄骨工事 R6.8月～R7.1月予定 桜田運動公園テニスコート改修工事 R6.8月～12月予定 ○総合運動公園施設整備事業 総合運動公園改修工事設計業務委託 R5.8月～R6.12月予定 ○総合体育館大規模改修事業 総合体育館大規模改修工事 R6.3月～R7.2月予定 | 市民に安全で快適なスポーツ・レクリエーション施設を提供するため、不具合箇所は速やかに修繕すると共に、老朽化した施設は計画的に改修していく必要があります。 総合運動公園に新たに整備するスケートボード場及び3X3バスケットボール場は、多くの市民に利用されるとともに、大会誘致やプロチームとの連携など、地域の活性化に資する施設となるよう整備する必要があります。 |
| | 148 学校図書館と市立図書館の連携の充実 | 令和元年度 | 学校図書館と市立図書館の連携を推進します。 | 指導課 生涯学習課 | 【生涯学習課】 学校訪問事業を市内全小学校で実施します。(学校訪問事業実施学校数 21校中20校実施) 学校への団体貸出を実施します。(学校への団体貸出冊数 584冊) 学校と連携した市立図書館利用券の発行を行い、市立図書館及び電子図書館の利用促進を図ります。(市内全小学校の1年生、青毛小学校2～6年生、清久小学校5年生、三箇小学校2～6年生、栗橋小学校2～6年生、東鷲宮小学校2～6年生に実施) | 【生涯学習課】 学校と連携した市立図書館利用券の発行について、毎年新1年生の登録を実施し、他の学年についても順次拡大していく予定です。 |
| | 149 公民館事業の充実 | 平成22年度(推定) | 主体的な学習活動を支援するため、様々な公民館事業を各コミュニティセンター等で実施し、内容を充実します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、公民館事業につきましては28事業を実施し、延べ1,973人の参加がありました。講座の参加人数にはまつりの来場者数を含みます。 ・久喜中央地区:5事業119人 ・江面地区:3事業388人 ・久喜東地区:3事業468人 ・青葉地区:3事業51人 ・清久地区:3事業574人 ・菖蒲地区:3事業69人 ・栗橋地区:4事業43人 ・鷲宮地区:4事業261人 各地区で、参加者に対して生涯学習のきっかけとなりました。 | 講座によって応募者数に差があるため、市民の方のニーズに沿った講座を実施することが必要となります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|---|------------------------|------------|---|----------------|--|---|
| 基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 施策 2 施設ネットワークの充実 | | | | | | |
| 150 | 図書館施設の充実 | 令和元年度 | 図書館施設設備の充実を図り、おはなし会や映画会、各種講座を実施します。 | 生涯学習課 | 紙媒体の広報くきや図書館だよりによる情報提供を行うとともに、図書館ホームページやLINE、SNS等のインターネットを活用した情報発信を行い、図書館自主事業(各種講座)の周知に努めます。 「久喜市電子図書館」の周知に努め、定期的な資料の収集を進めています。 ・久喜市電子図書館タイトル数 4,204点 ・電子雑誌の読み放題サービス 150誌以上 5月に、セルフ貸出機、セルフ返却機(中央・鷲宮)、セルフ予約棚(中央)を館内に設置する等、施設設備を充実させることで、図書館利用の促進を図りました。 | ICTのさらなる活用を進め、図書館サービスを向上させることで、新たな利用者獲得につなげていく必要があります。 |
| 151 | 生涯学習関連施設有効利用の推進 | 平成11年度(推定) | 学校、コミュニティセンター、図書館、体育館、郷土資料館、文化会館等の生涯学習関連施設を学習活動に有効活用しやすいように仕組みを整え、地域ぐるみの総合的な学習環境を整備します。 | 生涯学習課 郷土資料館 | 【生涯学習課】 令和4年度3月に開設した生涯学習施設「まなびすポット」において、久喜市市民大学・高齢者大学の講座を中心に、生涯学習推進部による活動、各種会議、高齢者大学生の自主事業での活動等、幅広い学習環境を提供しています。 【郷土資料館】 郷土資料館では、展示だけでなく、図書閲覧コーナーの利用や学芸員によるレファレンス、さらには各種講座の実施等、学習活動が行える環境を維持します。 | 【生涯学習課】 生涯学習施設の利用数は増加していますが、今後さらに利用を増やしていくため、市民大学生や高齢者大学生、生涯学習推進部に呼びかけていきます。 【郷土資料館】 更なる学習環境の向上のため各種講座を様々なテーマで企画立案するとともに、市立図書館のデジタルアーカイブシステムを充実することで学習の幅を広げていく必要があります。 |
| 152 | 生涯学習施設「まなびすポット」自主事業の充実 | 令和3年度 | 市民の学習活動・課題解決を支援するために、市民のニーズを反映した自主事業を提供します。 | 生涯学習課 | 久喜市市民大学・高齢者大学の講座を中心に、生涯学習推進部による活動、各種会議、高齢者大学生の自主事業での活動等、幅広く学習の場を提供しています。 | 今後、市民大学生や高齢者大学生を中心に、さらに使用していただけるよう呼びかけていきます。 |
| 153 | 郷土資料館の充実 | 平成12年度 | 郷土資料館施設設備の充実を図ります。 | 郷土資料館 | 令和6年度は、資料の受贈、他自治体刊行物の配架、参考図書の購入等を通して、館蔵資料及び館蔵資料に関する参考図書等を充実させていきます。 | 経年による施設設備の修繕や備品の更新、館蔵資料の増加に伴った収蔵スペースの確保などについて、引き続き検討していく必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ | | | | | | |
|------------------|------------------------|-----------------------------------|-----------|---|-------|---|--|
| 施策 | 3 地域ネットワークの充実 | | | | | | |
| 具体的施策 | 運 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 学校教育と社会教育との連携・協力 | 154 | 学校運営協議会(コミュニティ・スクール) | 平成29年度 | 保護者や地域の住民の力を学校運営にいかす「地域とともにある学校づくり」を推進します。 | 指導課 | 令和6年度は、4月15日に市内全ての小・中学校の全委員集合型研修会を実施しました。実践発表後、学校毎に第1回運営協議会を行いました。また、各学校における学校運営協議会の定期的な開催に対し、指導主事が学校を訪問し、本事業の発展を推進していきます。 | 子供たちの探究的な学びへの効果的な参画を広める等、時勢に応じた効果的な取組みを市内各学校運営協議会が進められるように働きかけていきます。 |
| | 155 | 学校応援団※再掲(連番No.123.131) | 平成22年度 | 学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等の学校を支援します。 | 指導課 | 令和6年度は久喜市教育委員会主催の研修会を5月29日に実施しました。学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、市内延べ1万人を超える方が参画予定です。コーディネーターはその調整役として、久喜市学校応援団推進事業実施要領に基づき各校に配置されるもので、当研修はコーディネーターを養成するために実施されます。 | 児童・生徒の学習支援・体験活動だけでなく、教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動としての充実を、その調整役となる学校応援団コーディネーターを中心に据えながら一層図っていく必要があります。 |
| | 156 | 中学生学力アップ教育推進事業※再掲(連番No.15) | 平成29年度 | 中学生の学習習慣の確立や学力の定着を図るため、放課後の学習を支援します。 | 指導課 | 令和6年度は、市内全体で283名の中学生が参加しています。学校ごとに年間30回を予定し滞りなく実施しています。 | 国と県の中学生学力アップ教室事業費補助金が毎年減額されており、コーディネーター及び指導員の配置人数を減らしながら対応しています。生徒一人ひとりに細やかな支援ができるように、配置人数で最大の効果が得られるような割り振りを検討していきます。 |
| | 157 | 地域学校協働活動の推進 | 令和2年度(推定) | 学校と地域をつなぐコーディネーターを地域学校協働活動推進員として委嘱し、「学校を核とした地域づくり」を推進します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、37名の推進員で構成されています。放課後子ども教室のサポーター探し、あいさつ運動の促進、地域住民で行われる学校の除草など、「学校を核とした地域づくり」を牽引しています。 | 後継者の育成が課題です。今後の対策として、地域の方や学校との連携を深めてまいります。具体的には、放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)に参加し情報を得てまいります。 |
| | 158 | 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)※再掲(連番No.18.125) | 平成16年度 | 学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、次のとおり実施しています。 ・参加児童数:2,785人 ・開設講座数:366講座 ・実施委員人数:366人 ・児童参加率:48.1% | 指導者やサポーター等の人材確保が課題です。その対策として、指導者については、人材バンクを活用することを検討しています。サポーターは、中学生サポーターに期待しており、令和6年度は、ゆうゆうプラザ全体で150名前後のサポーターが活躍しています。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ | | | | | |
|-----------------|--------|-------------------------|----------------|--|-------|--|--|
| 施策 | | 3 地域ネットワークの充実 | | | | | |
| 具体的施策 | 理 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| 高等教育機関な どの活用 | 159 | 大学公開講座の活用 | 昭和63年 度(推定) | 高等教育機関の実施する大学 公開講座を紹介します。 | 生涯学習課 | 高等教育機関から受講生募集案内を受理した際に、 生涯学習課窓口案内を配架し、講座等の周知をして います。 | 生涯学習課窓口以外での案内・周知方法について、 どのような方法が実施可能か検討します。 |
| | 160 | 高等教育機関等の積極的活 用 | 平成24年 度 | 市内にある県立高校や、その他 の高等教育機関と連携し、専門 的な学習支援を促進します。 | 生涯学習課 | 市内高校に依頼をし、生徒にまなびすとフォーラム(令 和6年6月8日実施)に参加していただきました。 また、子ども大学を8月～10月に平成国際大学(加須 市)及び生涯学習施設で実施しています。 | 包括連携協定を結んでいる他の高等教育機関等につ いて、どのような方法でイベントの開催や参加が可能 かを検討します。 |
| | 161 | 地域住民と大学生の交流の 促進 | 令和5年度 | 地域の活性化を目指し、地域の 行事に学生が参加しやすい場を 設け、地域住民と大学生との交 流を促進します。 | 生涯学習課 | 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて運営に携わる サポーターを、大学生や地域住民を対象に募集しまし た。 大学生と地域住民との交流を図っています。 | 大学生サポーター数を増やすことが課題です。今後 の対策として、放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)の 卒業生たちへの声をかけ交流促進に努めてまいりま す。 |
| | 162 | 子ども大学きき※再掲(連番 No.19) | 平成24年 度 | 高等教育機関、久喜青年会議 所と連携を図り、子どもの知的 好奇心を満足させる学びの機会 を提供します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、定員50人に対して36人の申し込みがあ り、次のとおり実施予定です。 参加者数36人 (内訳 4年生:10人 5年生:16人 6年生:10人) ・1日目 日程:8月25日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「入学式」「みんなで楽しもう!なんちゃって ポッチャ!」 ・2日目 日程:9月15日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「子どもの権利ってなーに?」「われらHIU (エイチ アイ ユー)探検隊!」 ・3日目 日程:9月22日(日) 会場:鷲宮行政センター5階 生涯学習施設「まなびす ポット」 実施内容:「身近にある素材で違う世界を見てみよ う!」 ・4日目 日程:10月5日(土) 予定 会場:鷲宮行政センター5階 生涯学習施設「まなびす ポット」 実施内容:「わが家のマイタイムラインを作ろう!!」「修 了式」 | 令和5年度までは、学校を通じてチラシを対象学年に 配布しておりましたが、SDGsの観点から、令和6年度 は学習者用端末を通じて募集案内を配信しました。 そのほかに広報紙、久喜市公式SNSでの周知を行いま したが、昨年度よりも応募人数が減少したことから、 学習者用端末を用いた周知方法の工夫を検討しま す。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 理 采 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|-------------|--------|-------------------------|--------|--|-------|--|---|
| | | 生涯学習出前講座の充実※再掲(連番No.57) | 平成10年度 | 出前講座の内容を行政職員のみならず、民間企業、公共機関、市民へと広げ、より充実した講座メニューを提供します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、49件の申請がありました。49件のうち、18種類の講座メニューが選択されています。また、49件のうち防災に関する講座が20件を占めており、市民の防災に対する関心が高いと考えられます。 | 生涯学習出前講座を申請するためには、受講を希望する団体が講座担当課と日程、講師派遣希望場所、講座内容等について事前に調整する必要がありますが、調整を行わずに生涯学習課に申請された事例が複数ありました。講座担当課の協力により、講師の派遣が可能であることから、事前の調整が必要であることを、HPなどで周知していきます。 |
| 生涯学習出前講座の拡充 | | 生涯学習出前講座活用事業 | 令和5年度 | 市民のニーズに合った生涯学習出前講座を生涯学習施設「まなびすポット」で開催します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、公開出前講座を下記のとおり3回実施予定です。 【1回目】 講座名: 防災行政について 日時: 令和6年10月8日(火) 9:30～11:45(予定) 募集人数: 30人 【2回目】 講座名: 正しく知ろう認知症 日時: 令和6年12月26日(火) 9:30～11:45(予定) 募集人数: 30人 【3回目】 講座名: 性の多様性について(予定) 日時: 令和7年1月28日(火) 9:30～11:45(予定) 募集人数: 30人 | 市民向けの公開出前講座を通して、事業の周知を図り、更なる活用を促進する必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ | | | | | |
|---------------------|---------------------|----------------------|---|--|--|--|---|
| 施策 | | 1 情報提供体制の強化 | | | | | |
| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 | |
| 多様な媒体を活用した情報提供体制の強化 | 165 | 広報くきの発行 | 平成22年度 | 毎月、市民と市政をつなぐ情報を盛り込んだ広報紙を発行します。 | シティセールス課 | 毎月1日に広報くきを発行しており、6回発行しました。広報くきは全戸配布のほか、市ホームページへの掲載、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」「カタポケ」での配信など、様々な媒体で市民の方へ情報をお届けしました。発行部数は次のとおりです。 4月号:62,500部 5月号:62,600部 6月号:62,500部 7月号:62,500部 8月号:62,500部 9月号:62,550部 | 広報紙等全戸配布に係る区長の負担軽減を図るとともに、紙使用削減の全庁的な取り組みに伴い、広報紙のページ数削減を行うため、掲載内容や方法を精査します。 |
| | 166 | 公文書館の活用 | 平成5年度 | 歴史資料として重要な市の公文書等の保存と活用に努めます。 | 公文書館 | 公文書館では、公文書のライフサイクルに基づき所定の保存年限を経過した公文書を、公文書館職員が1点1点確認しながら集中して評価選別を行い、「歴史資料として重要な市の公文書」など、公文書館所蔵資料の充実を努めました。当館の主な業務である公文書の「評価選別」の重要性を広く知っていただくため、10月1日から2月28日まで企画展「評価選別の成果と行政資料の数々-菖蒲地区編-」を開催することとしました。 | 高温湿度は歴史公文書の劣化を早める原因になるため、適正な温湿度が保てる環境整備を行う必要があります。企画展の開催について、一人でも多くの市民に関心を持ってもらうよう、広報紙をはじめ、市ホームページ、SNSで紹介する等、積極的な情報発信を行っていく必要があります。 |
| | 167 | コミュニティセンターだよりの作成 | 平成22年度(推定) | 公民館事業の紹介やお知らせ等を市民に提供します。 | 市民生活課 生涯学習課 | 公民館だよりに相当する広報誌を作成しているのは各地区公民館事業単位8地区中1地区(清久地区)のみです。現在生涯学習課公民館事業推進室では主体的に作成を行っておりません。 | 現在唯一公民館だよりを発行している清久地区では編集委員が公民館だよりを作成していることから、公民館事業推進室との関りを検討する必要があります。 |
| | 168 | サークル・クラブ情報誌の充実 | 平成24年度(スポーツ振興課) 平成23年度(推定)(文化振興課) | コミュニティセンター等を利用する団体や文化団体、スポーツ協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会などの生涯学習推進のサークル・クラブを紹介する情報誌を充実します。 | スポーツ振興課 文化振興課 | 【スポーツ振興課】 スポーツ協会及びスポーツ少年団本部において、活動紹介及び会員募集等を情報発信し、組織の基盤安定、充実を図ります。 【文化振興課】 団体に補助金を交付し、支援を行ったことで、市内文化団体連合会が今後広報紙の発行を行う予定です。 | 【スポーツ振興課】 スポーツ活動を支援するため、引き続き情報発信をしていきます。 【文化振興課】 広報誌の発行だけでなく、市のホームページやSNSを活用して支援をすることを検討します。 |
| | 169 | 生涯学習だより「まなびすと久喜」の発行 | 平成6年度 | 「自分づくり・仲間づくり・まちづくり」の学習情報を、広く市民に提供する生涯学習情報紙「まなびすと久喜」を発行します。 | 生涯学習課 | 久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」第27号(8月1日発行)を広報紙に折り込む形で発行しました。第28号は、1月1日発行の広報紙に折り込みで発行予定です。 【内容】 第27号:第12回久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」について、久喜市放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)20周年、サークル団体の紹介等 第28号:第13回久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」について(予定) | 生涯学習推進部委員の数が減少傾向にあることから、広報紙による生涯学習推進部の活動紹介を通して、広く市民に生涯学習推進部の活動を周知することで、委員の増加につなげていきます。 |
| 170 | 学習情報の提供※再掲(連番No.72) | 昭和63年度(推定) | インターネットやホームページ、広報くき等、多様な媒体による学習資源の情報化の推進と、学習情報の広域ネットワーク化を推進し、幅広い学習情報を提供します。 | 生涯学習課 | 「久喜市市民大学公開講座」や「久喜市高齢者大学オープン高大」といった市民の方が自由に聴講できる講座の実施について、ホームページや広報くきを用いて周知を行っています。 また、「生涯学習人材バンク活用事業」や「生涯学習出前講座活用事業」については、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を用いて、講座の実施について情報の提供を行っています。 | さまざまな生涯学習関係事業の実施について、一部の世代だけではなく、あらゆる世代の方たちに情報提供できるよう、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用していきます。 | |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ | | | | | |
|-------|--------|----------------------|--------|-------------------------------|-------|--|---------------------------------------|
| 施策 | | 1 情報提供体制の強化 | | | | | |
| 具体的施策 | 理 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| | 171 | 文化財の活用及び市史編さん | 昭和45年度 | 指定文化財の説明板の設置や各種出版物を編さん・刊行します。 | 文化振興課 | 市指定文化財「吉田家水塚」の説明板を1基、経年劣化のため張替をしました。 なお、新規出版物の編さん・刊行はありません。 | 説明板の設置状況を把握し、劣化状況等に応じて適切に対応する必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|-----------------------------------|---------------|---|------------------------|--|--|
| 基本目標 施策 | 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 2 相談体制の強化 | | | | | |
| 172 | 人権相談・女性相談 | 昭和51年度(推定) | 子どもや家族、自分自身の生き方や人間関係に関する事、セクシュアリティに関する事など、様々な悩みや心配ごとについて相談を実施します。 | 人権推進課 各行政センター総務・人権係 | <p>【久喜地区】 原則毎月10日13:15～16:15 特設相談:8月・1月10:00～15:00 久喜総合文化会館の会議室等で実施します。</p> <p>【菖蒲地区】 原則毎月第3水曜日13:30～15:30 特設相談:7月10:00～15:00 菖蒲総合支所2階会議室で実施します。</p> <p>【栗橋地区】 原則毎月第3木曜日13:30～15:30 特設相談:4月10:00～15:00 栗橋総合支所2階会議室等で実施します。</p> <p>【鷺宮地区】 原則毎月第4月曜日9:30～11:30 特設相談:6月10:00～15:00 鷺宮総合支所4階会議室で実施します。</p> | 他の様々な相談事業と比較して、人権相談・女性相談は、市民に浸透しておらず、十分に活用されていないという課題を抱えております。このことから、市の各イベントや人権擁護委員の活動等を通して、人権相談・女性相談を広く市民へ浸透させていく必要があります。 |
| 173 | 女性の悩み相談 | 平成14年度 | 配偶者等からの暴力に関する事や夫婦や家族に関する事など、女性の日常生活における様々な悩みや困りごとについて相談に応じます。 | 人権推進課 | <p>原則第1金曜日13:00～17:00、 4・5・8・9・10・1・2・3月の第3金曜日10:00～17:00、 6・7・11・12月の第3金曜日13:00～17:00、 特設相談:6月30日(日)、11月24日(日)各10:00～15:00 相談は、面接(市役所本庁)、電話、オンラインから選択できます。</p> <p>【中間報告時点の成果】 利用率:65.0%(相談数39件/60枠) 予約率:103.3%(予約数62件/60枠)</p> | 天候や体調不良によるキャンセルが多くありましたが、相談率・予約率ともに昨年度の同時期に比べ、増加しています。引き続き、広報紙やSNS等での周知を徹底していきます。 |
| 174 | 消費生活相談 | 平成13年度 | 消費生活に関する問題を抱える市民に対し、解決のための助言をします。 | 市民生活課 (消費生活センター) | <p>月曜日～金曜日(10時～12時、13時～16時)に消費生活センターを開設し、消費生活相談員が消費生活に関する相談に応じ、助言やアドバイスを行っています。 また、防犯関連行事において、消費生活講座を実施し、さらに2回程度実施予定です。 ・相談件数:192件(9月末現在)</p> | スマートフォンやインターネットの普及により、商品やサービスの購入が容易になった反面、これらの解約等をめぐるトラブルが増加しています。出前講座の開催など、自立した消費者の育成に向けた取り組みを充実していく必要があります。 |
| 175 | 法律相談・行政相談 | 昭和62年度・昭和37年度 | 法律や行政の仕組みに関して市民に対し、助言をします。 | 市民生活課 | <p>本庁舎及び各行政センターで法律相談や行政相談を開催し、法律に関する相談や行政の仕組みなどに関する相談に応じています。 【法律相談】毎月5回開催、180件(9月末時点) 【行政相談】毎月1回開催、予約不要</p> | 法律相談に相談が集中している傾向にあります。法律相談の予約を受ける際、相談内容に応じて、利用できる他の窓口についても案内を行っていますが、毎回、キャンセル待ちが多く発生している状況です。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|---------|----------------|---|---|------------------|---|--|
| 相談体制の強化 | 176 創業相談 | 平成26年度 | 創業に向けた助言、指導計画の作成方法等、創業時に必要な知識の習得をしていただけるよう努めます。 | 商工観光課 | 久喜市商工会との共催により、久喜市創業塾(全5回)を開催します。 開催日 令和6年11月19日(火)、11月26日(火)、12月3日(火)、12月10日(火)、12月17日(火) | 久喜市商工会と連携し、効果的な周知方法を検討していく必要があります。 |
| | 177 成人健康相談 | 平成22年度(推定) | 血圧が気になる方、体重が気になる方等、各個人の健康に関する相談を実施します。 | 地域保健課 | 健康に関する相談を希望する方に対し、保健師が電話や面接、訪問により健康相談を実施しています。 | 保健センターの職員配置が中央保・栗橋保健センターの2か所に統合されたため、菖蒲・鷺宮保健センターで実施していた相談について継続して相談できる体制を整えてまいります。 |
| | 178 食生活相談 | 平成22年度(推定) | 食生活改善及び栄養に関する相談を実施します。 | 地域保健課 | 食生活や栄養について相談を希望する方に対し、栄養士が電話や面接、訪問により、栄養相談を実施しています。 | 保健センターの職員配置が中央保・栗橋保健センターの2か所に統合されたため、菖蒲・鷺宮保健センターで実施していた相談について継続して相談できる体制を整えてまいります。 |
| | 179 家庭児童相談 | 昭和53年度(推定) | 児童や家庭を取り巻く種々の相談を実施します。 | こども家庭保健課 | 児童や家庭における相談を実施しました。令和6年度は9月末までに510件の相談を受け付けており、保護者の育児不安の軽減を図るとともに、関係機関との連携により家庭児童の福祉向上に寄与することができました。 | こどもを取り巻く様々な問題に柔軟に対応できるように、より一層関係機関との連携を図り対応していく。 |
| | 180 子育て相談・児童相談 | 平成20年度(久支セ) 平成18年度(栗支セ) 平成24年度(鷺支セ) 平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館) | 保護者の子育てについての不安や悩み等の相談や、子ども全般に関する悩み等の相談を実施します。 | 子育て支援課 こども育成課 | 【久支セ】 令和6年度4月から9月までの間に25件の相談がありました。 【栗支セ】 令和6年度4月から9月までの間に4件の相談がありました。 【鷺支セ】 令和6年度4月から9月までの間に10件の相談がありました。 【児童センター】 令和6年度は9月末までに11件の相談がありました。 【鷺宮児童館】 令和6年度は9月末までに7件の相談がありました。 保護者の不安の軽減に寄与しています。 | 【久支セ】 相談内容によって、保健師等に相談できるよう連携方法を検討します。 【栗支セ】 離乳食や、卒乳等、保育士のみで対応困難な相談内容に備え、保健師や栄養士等との連携方法を検討します。 【鷺支セ】 電話での相談が増加傾向にある為情報を共有し円滑に対応できる体制を検討します。 【児童センター・鷺宮児童館】 より気軽に相談ができるように、SNSを利用するなどいろいろな方法で周知をする必要があります。 また、会話をすることで相談に繋がるよう、来所者と職員が気軽に話ができる関係づくりを心がけていきます。 |
| | 181 育児相談 | 平成21年度(推定) | 育児に関する悩み等の相談を実施します。 | 各市立保育園 | 育児相談を希望する3名に対し、保育士が対面・電話により実施しました。 | 広報、ホームページ等で周知に努めます。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 | |
|------------|-----------------------------------|-----------------------|---|---|----------------------------|---|---|
| 基本目標 施策 | 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 2 相談体制の強化 | | | | | | |
| | 182 | 住宅耐震相談 | 平成24年度 | 耐震等に関して市民に助言をします。 | 建築審査課 | 令和6年度は、耐震補強等助成制度や無料で実施している簡易耐震診断に関するチラシを作成し、全戸配布しました。反響は大きく、耐震補強等助成金の申請件数は6件、簡易耐震診断の申し込み件数は42件に上っています。この他、地方公共団体における住宅リフォームに係わる支援制度検索サイトなどにも耐震助成制度について掲載をしており積極的な広報を行っています。 | 今後も耐震補強等助成制度や簡易耐震診断の活用が図られるよう広報紙等を通じ周知していきます。 |
| | 183 | 生涯学習相談 | 昭和63年度(推定) | 市民のニーズにあわせた生涯学習に関する相談を実施します。 | 生涯学習課 | 市民大学・高齢者大学に関する問合せや、出前講座、生涯学習人材バンク活用の相談など、問い合わせのニーズに応じた事業等を案内をしています。 | 市民のニーズは多岐にわたることから、ニーズにあわせた生涯学習関係事業を幅広く市民に周知していきます。 |
| | 184 | 市民活動の推進 | 平成22年度 | 市民活動に関する情報提供と啓発を行い、市民活動団体の特性をいかした社会貢献事業に財政支援して市民活動を推進します。 | 市民生活課 | 令和6年度は、4月から市民活動推進事業補助金の周知を行い、16団体から応募があり、審査の結果、15団体の事業を採択しました。 補助金交付決定額7,460,000円 | 立ち上げたばかりの団体やこれから活動を始める団体へ、当補助金の活用を促す必要があります。 |
| | 185 | 子ども育成団体への支援の充実 | 平成23年度(推定) (こども育成課) 平成9年度(生涯学習課) 平成24年度(スポーツ振興課) | スポーツ少年団、子ども会、ボーイスカウト、青少年育成市民会議、その他多くの子ども育成団体の活動を支援します。 | こども育成課 スポーツ振興課 生涯学習課 | 【こども育成課】 青少年育成団体(8団体)に対し、活動費補助金を交付し、青少年の健全育成に寄与しました。 【生涯学習課】 各団体の活動を支援するべく、補助金を交付しました。 ・久喜市子ども会育成連合会:500,000円 ・久喜市ボーイスカウト連絡協議会:175,000円 ・ガールスカウト埼玉県第49団:35,000円 ・ガールスカウト埼玉県第67団:35,000円 【スポーツ振興課】 スポーツ少年団本部の活動を支援するため、補助金を交付しました。 ・1,865,000円 | 【こども育成課】 団体に対し、従来の事業にこだわらない新しい形の事業の提案等について検討する必要があります。 【生涯学習課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。 繰越金が多い団体もあることから、状況に応じて返金を検討していただくなど、適正に管理します。 【スポーツ振興課】 各種スポーツ団体の育成や支援を継続的に行っていきます。 |
| | 186 | スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援 | 平成22年度 | 市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図り、スポーツ・レクリエーション団体の活動を支援します。 | スポーツ振興課 | 【スポーツ振興課】 スポーツ協会やスポーツ少年団本部、レクリエーション協会等に補助金を交付やスポーツ活動に親しむ活動の場の提供等を行っています。 | 【スポーツ振興課】 各種スポーツ団体の育成や支援を継続的に行っていきます。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|---------|--|--------------------------------------|--|--|---|---|
| 支援体制の強化 | 187 社会教育関係団体、スポーツ・レクリエーション団体への支援(スポーツ・レクリエーション団体:14年目) | 平成22年度 | 社会教育関係団体やスポーツ・レクリエーション団体の各種事業の支援(文化団体連合会、スポーツ協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会、スポーツ推進委員協議会、ボーイスカウト、ガールスカウト、子ども会育成連合会、PTA連合会、婦人会連合会)をします。 | スポーツ振興課 生涯学習課 | 【スポーツ振興課】 スポーツ協会やスポーツ少年団本部、レクリエーション協会等に補助金を交付やスポーツ活動に親しむ活動の場の提供等を行っていきます。 【生涯学習課】 各団体の活動を支援するべく、補助金を交付しました。 ・久喜市ボーイスカウト連絡協議会:175,000円 ・ガールスカウト埼玉県第49団:35,000円 ・ガールスカウト埼玉県第67団:35,000円 ・久喜市子ども会育成連合会:500,000円 ・久喜市久喜婦人会連合会:160,000円 ・久喜市小林婦人会:80,000円 | 【スポーツ振興課】 各種スポーツ団体の育成や支援を継続的に行っていきます。 【生涯学習課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。 繰越金が多い団体もあることから、状況に応じて返金を検討していただくなど、適正に管理します。 |
| | 188 市民スポーツ久喜・文連だよりなどの支援 | 平成27年度(スポーツ推進課) 平成23年度(推定)(文化振興課) | スポーツ協会や文化団体連合会の広報紙の発行を支援します。 | スポーツ振興課 文化振興課 | 【スポーツ振興課】 スポーツ協会において、活動紹介及び会員募集等を情報発信し、組織の基盤安定、充実を図ります。 【文化振興課】 団体に補助金を交付し、支援を行ったことで、市内文化団体連合会が今後広報紙の発行を行う予定です。 | 【スポーツ振興課】 団体数及び会員数の減少が見られることから会員確保のための活動が必要です。 【文化振興課】 広報紙の発行だけでなく、市のホームページやSNSを活用して支援をすることを検討します。 |
| | 189 総合型地域スポーツクラブの創設支援※再掲(連番No.141) | 平成22年度 | 地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの創設を支援します。 | スポーツ振興課 | 実施期間:令和6年4月から令和7年3月まで 内容:市広報紙や市ホームページにおいて、団体活動を掲載し、広く総合型地域スポーツクラブの活動を周知します。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部 | クラブの育成・支援を推進する体制を強化するとともに市民が気軽に参加できるスポーツの場として、持続的な運営のための支援をしていきます。 |
| | 190 コミュニティまつりの支援 | 令和2年度(栗橋行政センター) 昭和58年度(鷲宮行政センター) | コミュニティまつりの円滑な運営の支援と、市民相互の交流と連帯感を高め、コミュニティづくりを推進します。 | 栗橋行政センター 地域振興係 鷲宮行政センター 地域振興係 | 【栗橋地区】 令和6年11月17日(日)に栗橋文化会館、栗橋B&G海洋センターで開催予定です。 【鷲宮地区】 令和6年5月12日(日)に第42回久喜市鷲宮地区コミュニティ祭りが実施され、35団体の参加を得て盛大に行われました。実施主体である久喜市鷲宮地区コミュニティ祭り実行委員会に対し、補助金の交付や運営の補助など、適切な支援を行いました。 | 【栗橋地区】 主催の「赤花そば栗橋やさしさとときめき祭り実行員会」の高齢化が進んでいるため、新規委員の確保に努めます。 【鷲宮地区】 各種値上げに伴い、昨年度より、参加団体数、来場者数共に減少しており、今後、祭りを活性化し、市民相互の交流や連帯感を高めるためには、今まで以上に市民主体でイベントを実施していく必要があります。 |
| | 191 文化団体の活動支援 | 平成23年度(推定) | 市民の文化的活動の振興を図り、文化団体の活動を支援します。 | 文化振興課 | 市内4地区の文化団体連合会等から交付申請を受け、次のとおり補助金を交付決定しました。 ①久喜文化団体連合会 975,000円 ②菖蒲町文化団体連合会 820,000円 ③栗橋文化協会 820,000円 ④鷲宮文化団体連合会 620,000円 | 市内文化団体連合会では、高齢化の進行等により加盟団体や加盟人数が減少しており、継続して活動を行うため、新たな文化芸術活動の担い手の確保が必要です。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 基本目標 | | 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ | | | | | |
|-------|--------|-------------------------|------------|--|-------|---|--|
| 施策 | | 2 相談体制の強化 | | | | | |
| 具体的施策 | 理 承 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
| | 192 | 生涯学習活動団体の支援 | 昭和63年 度 | 市民の生涯学習活動・ボランティア活動の振興・推進を図り、生涯学習活動団体の活動を支援します。 | 生涯学習課 | 久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」第27号(8月1日発行)を広報紙に折り込む形で発行しました。第28号は、1月1日発行の広報紙に折り込みで発行予定です。久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和7年2月2日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。 | 生涯学習活動団体の活動紹介や生涯学習イベントの開催について広く周知をしていくことで、新たな活動団体の参加につなげていきます。 |
| | 193 | 生涯学習推進会議・生涯学習推進部への積極的支援 | 昭和63年 度 | 生涯学習推進会議及び生涯学習推進部が主体となって実施する事業展開を支援します。 | 生涯学習課 | 久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」は、6月8日(土)に生涯学習施設「まなびすポット」で実施しました。「ささえあう地域と学校」というテーマで、93名の方に参加いただきました。8グループに分かれて、活発な意見交換、討論をすることができました。久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和7年2月2日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。 | 生涯学習推進部委員の数が減少傾向にあることから、久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」や久喜市生涯学習研修大会まなびすとフォーラム、久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を通じて、生涯学習推進部の活動を広く周知し、委員数の増加につなげていきます。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|------------|---|------------|--|-----------------|---|--|
| 基本目標 施策 | 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化 | | | | | |
| 学校との連携 | 194 新・放課後子ども総合プランの推進 | 平成26年度(推定) | すべての子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的な実施を推進します。 | こども育成課 生涯学習課 | 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)と学習や体験や交流活動などを行う事業(放課後子ども教室)との連携を図り、一緒に活動しています。 | 放課後児童クラブと放課後子ども教室との連携をより充実させていくことが課題です。今後の対策として、共に情報交換を行い連携強化に努めてまいります。 |
| | 195 学校応援団※再掲(連番No.123.131.155) | 平成22年度 | 学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等で学校を支援します。 | 指導課 | 令和6年度は久喜市教育委員会主催の研修会を5月29日に実施しました。学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、市内延べ1万人を超える方が参画予定です。コーディネーターはその調整役として、久喜市学校応援団推進事業実施要領に基づき各校に配置されるもので、当研修はコーディネーターを養成するために実施されます。 | 児童・生徒の学習支援・体験活動だけでなく、教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動についても、その調整役となる学校応援団コーディネーターを中心に据えながらより一層推進していく必要があります。 |
| | 196 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の充実※再掲(連番No.154) | 平成29年度 | 保護者や地域の住民の力を学校運営に生かす「地域とともにある学校づくり」を推進します。 | 指導課 | 令和6年度は、4月15日に市内全ての小・中学校の全委員集合型研修会を実施しました。実践発表後、学校毎に第1回運営協議会を行いました。また、各学校における学校運営協議会の定期的な開催に対し、指導主事が学校を訪問し、本事業の発展を推進していきます。 | 子供たちの探究的な学びへの効果的な参画を広める等、時勢に応じた効果的な取組みを市内各学校運営協議会が進められるように働きかけていきます。 |
| | 197 地域学校協働活動の推進※再掲(連番No.157) | 令和2年度(推定) | 学校と地域をつなぐコーディネーターを地域学校協働活動推進員として委嘱し、「学校を核とした地域づくり」を推進します。 | 生涯学習課 | 令和6年9月30日現在、37名の推進員で構成されています。放課後子ども教室のサポーター探し、あいさつ運動の促進、地域住民で行われる学校の除草など、「学校を核とした地域づくり」を牽引しています。 | 後継者の育成が課題です。今後の対策として、地域の方や学校との連携を深めてまいります。具体的には、放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)に参加し情報を得てまいります。 |
| | 198 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)※再掲(連番No.18.125.158) | 平成16年度 | 学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、次のとおり実施しています。 ・参加児童数:2,785人 ・開設講座数:366講座 ・実施委員人数:366人 ・児童参加率:48.1% | 指導者やサポーター等の人材確保が課題です。その対策として、指導者については、人材バンクを活用することを検討しています。サポーターは、中学生サポーターに期待しており、令和6年度は、ゆうゆうプラザ全体で150名前後のサポーターが活躍しています。 |
| 家庭との連携 | 199 PTA活動の充実 | 令和3年度 | PTA活動の活性化と会員相互の資質の向上、学校・家庭・地域が連携し、子どもの健全な成長を支援します。 | 生涯学習課 | 令和6年10月21日に市長・教育長を交え、地域の課題などに関する意見交換会を実施する予定です。 | 継続可能なPTA活動にしていくことが課題です。今後の対策として、久喜市PTA連合会理事会(年3回)にて情報交換をしてまいります。 |
| | 200 子育て講座※再掲(連番No.25) | 平成28年度(推定) | 小学校入学を控えた子どもを持つ保護者が抱えている不安や悩みなどを解消するために、保護者同士の交流を支援します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、10月に市内全小学校で、埼玉県家庭教育アドバイザーを講師として実施する予定です。 | 各家庭教育アドバイザーの資質の向上が課題です。今後の対策として、家庭教育アドバイザーの研修を実施します。 |
| | 201 家庭教育学級※再掲(連番No.26) | 平成27年度(推定) | 子育ての悩みや親子の関わり方等について保護者同士で学ぶ機会を支援します。 | 生涯学習課 | 令和6年度は、17団体が実施する予定です。各団体が様々な事業を計画しており、今後補助金交付等の手続きを進めていきます。 | 補助金交付まで、複数回書類のやり取りをするため、相手方が余裕をもって回答できるようスケジュールを組む必要があります。また、書類の書き方等、明快に示す必要があります。 |

令和6年度生涯学習関係事業中間報告書(令和6年9月30日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

| 具体的施策 | 事業名 | 事業開始年 | 内容 | 担当課 | 中間報告(令和6年9月30日時点) | 課題・今後の対策 |
|---------------|---|--------------------------------|--|---|---|--|
| 基本目標 施策 | 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化 | | | | | |
| 地域コミュニティとの連携 | 202 家庭教育支援チームの発足 | 令和5年度 | 埼玉県家庭教育アドバイザーを中心とした支援チームを発足し、子育てサロンを開催します。 | 生涯学習課 | 令和6年5月11日(土)に、埼玉県家庭教育アドバイザー・ネットアドバイザーが所属する久喜市家庭教育支援チーム「ほっとほーむ」により、「青空ママパパ交流会」を実施し、子育てに関して情報交換や相談会を行い、家庭教育を支援しました。(参加者 大人45名、子ども63名、合計108名) 令和6年8月3日(土)に、埼玉県家庭教育アドバイザー・ネットアドバイザーが所属する久喜市家庭教育支援チーム「ほっとほーむ」により、「子育てひろば」を実施し、子育てに関して情報交換や相談会を行い、家庭教育を支援しました。(参加者 大人13名、子ども23名、合計36名) | 参加者数を増やすことが課題です。今後の対策として、広報くきやSNS発信の充実、各公共施設へのチラシ配架に努めてまいります。 |
| | 203 コミュニティ協議会運営事業 | 平成22年度(推定) | コミュニティ団体に対して、財政的支援及び事務的支援を行い、コミュニティづくりを推進します。 | 市民生活課 | 令和6年度は、市民の連携と協働による自主的なコミュニティ活動や人と人とのつながりづくりを促進するため、各コミュニティ団体に補助金を交付するなど、コミュニティづくりを支援しました。 ・コミュニティ推進協議会補助金(4地区) ・コミュニティ協議会補助金(13団体) | 地域コミュニティづくりの目的等の課題を共有し、相互に役割を分担して活動できるよう地区コミュニティの組織化を推進、強化する必要があります。 |
| | 204 子どもの体験活動の場の充実 | 平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館) | 自主的な活動や遊び、児童センターや児童館で計画する行事への参加をとおして、心身ともに豊かで健康的な子どもたちの育成を目指します。 | こども育成課 | 【児童センター】 令和6年度には122事業を企画し、9月末までに67事業を開催しました。 また令和6年4月から9月の間に136日開館し、延べ10,496人が来所しました。 【鷺宮児童館】 令和6年度には113事業を企画し、9月末までに58事業を開催しました。 また令和6年4月から9月の間に151日開館し、延べ6,887人が来所しました。 | 近隣地域の利用者が多いため、様々な地域の方に参加してもらえるような企画や周知方法が必要と考えます。 |
| 205 地域子育て支援事業 | 平成20年度(久支セ) 平成18年度(栗支セ) 平成24年度(鷺支セ) | 子育て中の方が、安心して楽しく子育てができるようにします。 | 子育て支援課 | 【久支セ】 令和6年度は89事業を予定し、9月末までに45事業を開催予定でしたが、園庭開放8回が中止となり、37事業を開催しました。また、令和6年度4月から9月までの間に127日開所し、利用者は延べ2,314人です。 【栗支セ】 令和6年度は62事業を予定し、9月末までに28事業を開催しました。また、令和6年度4月から9月までの間に127日開所し、利用者は延べ3,397人です。 【鷺支セ】 令和6年度は53事業を予定し、9月末までに27事業を開催予定でしたが1事業中止26事業開催しました。また、和6年度4月から9月までの間に126日開所し、利用者は延べ4,816人です。 | 【久支セ】 より多くの方に利用してもらえるよう、事業内容・日程を検討します。 【栗支セ】 利用者が低年齢化していることから、事業内容を見直し、親子で気軽に参加できる内容を検討します。 【鷺支セ】 幅広く利用していただけるような事業内容・日程を検討します。 | |

